電話/テレビ電話/プッシュトーク

■電話/テレビ電話のかけかた

音声電話/テレビ電話をかける 48 通話中に音声電話/テレビ電話を切り替える 51 通話中にハンズフリーを利用する ハンズフリー リダイヤル/発信履歴/着信履歴を利用する リダイヤル/発信履歴/着信履歴 ジョジュ信号を送る 着もじ プッシュ信号を送る ボーズダイヤル ジロイックス機能を利用する 9 サブアドレス機能を利用する 57 国際電話を利用する 9 サブアドレス酸能を利用する 57 周期の電話をのアラームを設定する 7 通話中の相手の声を明瞭にする 1 単の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー		
通話中に音声電話/テレビ電話を切り替える 51 通話中にハンズフリーを利用する ハンズフリー リダイヤル/発信履歴/着信履歴を利用する リダイヤル/発信履歴/着信履歴 1 第60 1 第7 1 第8 1 第7 1 第8 1 第7	音声電話/テレビ電話をかける	48
通話中にハンズフリーを利用する ハンズフリー 52 リダイヤル/発信履歴/着信履歴を利用する リダイヤル/発信履歴/着信履歴 52 着もじを使う 着もじ 54 電話をかけるときに通知/非通知を設定する 56 ブッシュ信号を送る ボーズダイヤル プレフィックス機能を利用する 57 国際電話を利用する 57 国際電話を利用する 57 両接続するときのアラームを設定する 7 酒話中の相手の声を明瞭にする 17 月囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする 17 中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー	通話中に音声電話/テレビ電話を切り替える	51
リダイヤル/発信履歴/着信履歴を利用する リダイヤル/発信履歴/着信履歴 52 着もじを使う 着もじ 54 電話をかけるときに通知/非通知を設定する 56 ブッシュ信号を送る ボーズダイヤル 57 プレフィックス機能を利用する 57 国際電話を利用する 57 国際電話を利用する 57 専務続するときのアラームを設定する 一種接続機能 60 通話中の相手の声を明瞭にする 月囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする ノイズキャンセラ 車載ハンズフリー 60	通話中にハンズフリーを利用する	52
着もじを使う 着もじ 54 電話をかけるときに通知/非通知を設定する 56 プッシュ信号を送る ボーズダイヤル 57 プレフィックス機能を利用する 57 国際電話を利用する 97 サブアドレスを指定して電話をかける 97 専接続するときのアラームを設定する 再接続機能 通話中の相手の声を明瞭にする 74ズキャンセラ 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする 74ズキャンセラ 車の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー	リダイヤル/発信履歴/着信履歴を利用する	52
電話をかけるときに通知/非通知を設定する	着もじを使う	54
プッシュ信号を送る ボーズダイヤル 57 プレフィックス機能を利用する 57 国際電話を利用する 57 国際電話を利用する 97 サブアドレスを指定して電話をかける 97 専接続するときのアラームを設定する 再接続機能 通話中の相手の声を明瞭にする 17 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする 17 車の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー	電話をかけるときに通知/非通知を設定する	56
プレフィックス機能を利用する 57 国際電話を利用する WORLD CALL ち 58 サブアドレスを指定して電話をかける サブアドレス設定 再接続するときのアラームを設定する 再接続機能 通話中の相手の声を明瞭にする ハイパークリアボイス 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする ノイズキャンセラ 車の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー	プッシュ信号を送るポーズダイヤル	57
国際電話を利用する WORLD CALL 58 サブアドレスを指定して電話をかける サブアドレス設定 59 再接続するときのアラームを設定する 再接続機能 60 通話中の相手の声を明瞭にする ハイパークリアボイス 60 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする ノイズキャンセラ 60 車の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー 60	プレフィックス機能を利用する	57
サブアドレスを指定して電話をかける	国際電話を利用する WORLD CALL	58
再接続するときのアラームを設定する	サブアドレスを指定して電話をかける	59
通話中の相手の声を明瞭にする	再接続するときのアラームを設定する	60
周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	通話中の相手の声を明瞭にする	60
車の中で手を使わずに話す 60	周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	60
	車の中で手を使わずに話す 車載ハンズフリー	60

■電話/テレビ電話の受けかた

音声電話/テレビ電話を受ける	61
相手が音声電話/テレビ電話を切り替えたとき	62
ダイヤルボタンを押して電話に出る	62
FOMA端末を折り畳んで通話を終了/保留する	63
相手の声の音量を調節する	63
着信音の音量を調節する	63

■電話/テレビ電話に出られないとき、出られなかったとき

着信中や通話中の電話を保留にする	64
公共モードを利用する	64
かかってきた電話に出られなかったとき	66
電話に出られないときに用件を録音/録画する	67
着信中の電話に出られないときに用件を録音/録画する	68
伝言メモ・音声メモ・動画メモを再生/消去する	68

■テレビ電話の設定

キャラ電を利用する	69
テレビ電話に関する機能について設定する	69
外部機器と接続してテレビ電話を使用する	72
外出先から室内の様子などを確認する	72

■プッシュトーク

プッシュトーク	74
プッシュトーク発信するプッシュトーク発信	74
プッシュトーク通信中にメンバーを追加する	76
プッシュトーク着信する	76
プッシュトーク電話帳を登録する	77
プッシュトーク電話帳を利用して発信する	79
プッシュトーク電話帳を削除する	80
プッシュトークについて設定する	80

音声電話/テレビ電話をかける



相手の電話番号をダイヤル

同一市内への通話でも、必ず 市外局番からダイヤルして ください。 電話番号は80桁まで入力で きます。ただし、表示される

のは26桁までです。



機能メニュー ⇒P.50

<電話番号の入力を間違えたとき>

■ 番号を挿入する場合

■ 番号を削除する場合

◎ で削除したい番号にカーソルを合わせ、 CLFI を押します。
CUEDを1秒以上押すと、カーソルのあたっている番号とその左側にあるすべての番号が削除されます。

■ 入力し直す場合

カーソルを番号の先頭か最後に合わせて CLR を 1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

<テレビ電話>

■ キャラ電画像でかける場合

▶ <u>_ ch</u> [機能] ▶ 「テレビ電話画像選択」▶ 「キャ ラ電」 ▶ キャラ電を選択

2 (音声電話)、 □/ [テレビ電話] (テレビ電話)

<音声電話>

発信中は「 🖉 」が点滅し、 通話中は点灯します。

■「ツーツー」という話中 音が聞こえる場合

相手が話し中です。 しばら くたってからおかけ直し ください。

■ 電話がかからないこと を通知するガイダンス が聞こえる場合



相手の携帯電話の電源が

入っていない、または相手が電波の届かない 場所にいます。しばらくたってからおかけ直 しください。

■電話番号の通知をお願いするガイダンスが 聞こえる場合

電話番号を通知しておかけ直しください。 →P.46、56

<テレビ電話>

テレビ電話発信中は「

「

」が点滅し、通話中は点灯します。

- テレビ電話がかからな かった場合→P.51
- カメラ映像と代替画像
 を切り替える場合
 をわ「機能」 ▶ 「代替画





- 外側カメラの映像を送 信する場合
- ▶● [切替]

 〔切替〕を押すたびに外側カメラ/内側カ メラが切り替わります。

親画面表示を切り替える場合
 ● (1秒以上)
 「親画面表示切替」→P.50

■ 送信するカメラ映像を拡大する場合
 ▶ ② でズームを調節
 ズームについて→P.235

■ 送信する音声をミュート(消音)する場合
 ▶□ [マナー](1秒以上)
 「MUTE」が表示されます。

再度• [マナー] を1秒以上押すと、ミュート が解除されます。

■ ハイパークリアボイスの設定を切り替える場 ---- テレビ電話・ 合→P.60 テレビ電話機能は、ドコモのテレビ電話に対応し ■ 通話中に音声電話、テレビ電話を切り替える た端末どうしでご利用いただけます。 場合→P.51 ●ドコモのテレビ電話は「国際基準の3GPP*1 で標準化された、3G-324M*2」に準拠して ■ 通話中の音声電話、テレビ電話を保留にする います。ドコモのテレビ電話と異なる方式を利 場合→P.64 用しているテレビ電話対応端末とは接続でき ■ FOMA端末で通話するかBluetooth機器 ません。 (P.388) で通話するかを切り替える場合 ※1: 3GPP (3rd Generation Partnership) (1 秒以上) Project) 2in1のモードがデュアルモードの場合 第3世代移動通信システム(IMT-2000)に 発信番号選択画面が表示されます。発信番号を 関する共通技術仕様開発のために設置され 選択してください。 た地域標準化団体です。 *2:3G-324M 🔾 通話が終了したら 💳 第3世代携帯テレビ電話の国際規格です。 ■テレビ電話画面の見かた おしらせ <音吉雷話> ● 通話中に15秒間ボタン操作が行われなかった場 合、省電力モードに移ります。 <テレビ電話> ● FOMA端末から緊急通報番号(110番、119番、 118番) ヘテレビ電話をかけたときは、自動的に 3 1分32秒 音声電話での発信になります。 0 (4) AV 8 🕸 ●テレビ電話中にメールやメッセージ R / Fは受信 できません (SMSは受信できます)。 i モードセ 090XXXXXXXXX ンターに保管されますので、テレビ電話終了後に ①親画面(お買い)上げ時は相手側のカメラ映像を 「i モード問い合わせ」を行って受信してくださ 表示) 1.)-②子画面(お買い上げ時は自分側のカメラ映像を ●充電中に、外側カメラを使用してのテレビ電話利 表示) 用とワンセグの録画が同時に行われた場合、 ④ 通話時間 FOMA端末の温度状態によっては、まれに、カメ ④各種機能の設定内容 ラオフになることを通知するメッセージが表示さ れ、自動的にカメラオフへ切り替わることがあり 🗥 🙈:ハイパークリアボイス (ふつう/強め) ます。 ●テレビ電話中に代替画像を表示しているときも、 Α A: 音声送受信中/送受信失敗 デジタル通信料がかかります。 V ₩:映像送受信中/送受信失敗 🛛 🛄:カメラ映像/代替画像/キャラ電 送信中 MUTE: ミュート中 (消音中) 図:ビジュアルチェック中 🔘 🖂 🐻:撮影モード(人物/風景/接写) IIII : キー操作モード(DTMFモード※) /全体アクションモード*2/ パーツアクションモード※2) ※1:「DTMF送信/DTMF解除」→P.50 ※2:「キャラ電を利用する|→P.69

機能 電話番号入力画面 (P.48)

発信者番号通知→P.56

プレフィックス→P.58

着もじ→P.55

国際電話発信→P.59

マルチナンバー→P.418

電話帳登録→P.84

i モードメール作成[※]→P.146

テレビ電話画像選択……テレビ電話中に送信する画像を 「自画像、キャラ電」から選択します。 設定を解除する場合は、「設定解除」を選択します。

※: 2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

機能 通話中画面 (P.48)

通話機切替……FOMA端末で通話するかBluetooth機器
 (P.388)で通話するかを切り替えます。

機能 テレビ電話中画面 (P.48)

プチメッセージ→P.71

デコレーションテレビ電話→P.71

メッセージ・装飾消去……表示したメッセージやスタンプ を消去します。

代替画像切替⇔自画像切替……自画像と代替画像を切り 替えます。

外側カメラ⇔内側カメラ……内側カメラと外側カメラを 切り替えます。 通話中のみ設定が保持されます。

親画面表示切替……親画面の表示を切り替えます。 切り替えるたびに「親画面に相手側のカメラ映像を表示」 →「親画面に自分側のカメラ映像を表示」→「相手側のカ メラ映像のみを表示」→「自分側のカメラ映像のみを表 示」の順で画面が切り替わります。

通話機切替……FOMA端末で通話するかBluetooth機器 (P.388)で通話するかを切り替えます。

ビジュアルチェック⇔ビジュアルチェック終了……テレ ビ電話中に内側カメラで自分の顔を確認します。または確 認を終了します。ビジュアルチェック中は「20」が表示 され、相手には代替画像が送信されます。

テレビ電話設定……テレビ電話の画面について設定しま す。

送信画質設定……相手に送信する映像と相手から受 信する映像を「標準、画質優先、動き優先」から選 択します。 通話中のみ設定が保持されます。 **明るさ調節**……画像の明るさを「-2~0~+2」の 5段階で調節します。

ホワイトバランス設定……画像の色合いを設定しま す。→P.226 設定内容はカメラの同機能にも反映されます。

各調切替……画像の効果を「通常、セピア、白黒」 から選択します。 通話中のみ設定が保持されます。

撮影モード選択……撮影する場面に合ったモードを 設定します。→ P.226 内側カメラのときは設定できません。

キャラ電設定……キャラ電を利用している場合は以下の 設定ができます。カメラ映像のときは設定できません。

キャラ電切替

アクション一覧

アクション切替

静止画切替……相手側の画面に「代替画像選択」 (P.70)で設定した画像を表示します。

照明設定……バックライトの点灯を設定します。

常時点灯

通常時の設定と同じ……「照明設定」の「通常時」 の設定に従って点灯します。

内側カメラ鏡像……通話中に自分側のFOMA端末に表示 される自画像を鏡像表示にするか(ON)、正像表示にす るか(OFF)を設定します。

自局番号……テレビ電話中にお客様の電話番号を表示し ます。

DTMF送信⇔DTMF解除……キャラ電中にプッシュ信 号の送信モードを設定、解除します。 キャラ電以外のテレビ電話中は常にプッシュ信号モード になります。

音声電話切替→P.51

現在地通知→P.311

● テレビ電話がかからなかった場合

テレビ電話がかからなかったときは、接続できなかっ た理由が表示されます。

- ●状況によっては接続できなかった理由が表示され ない場合があります。
- ●接続する相手の電話機種別やネットワークサービ スのご契約の有無により、実際の相手の状況と理由 表示が異なる場合があります。

表示	理由
番号をご確認の上お かけ直しください	使われていない電話番号にかけ た場合
お話中です	相手がお話し中の場合 ・相手の端末によっては、パ ケット通信中の場合にも表示 されることがあります。
パケット通信中です	相手がパケット通信中の場合
電波の届かない所に いるか電源が切れて います	相手が圏外にいる、または電源 が入っていない場合
転送致しますのでお 待ち下さい	転送中の場合(転送先が 3G- 324Mに準拠したテレビ電話対 応端末であればテレビ電話にか かります)
音声電話でおかけ直 しください	転送先がテレビ電話非対応の場 合
電話番号を通知して おかけ直しください	相手が番号通知お願いサービス を設定している場合
この電話番号へはお つなぎできません	相手が迷惑電話ストップサービ スを設定している場合
上限額を超過してい るため接続出来ませ ん	リミット機能付料金プラン(タ イプリミット、ファミリーワイ ドリミット)の上限額を超えて いる場合
接続できませんでし た	発信者番号非通知で接続した場 合(ビジュアルネットなどへの 発信時) ・上記以外の場合にも表示され ることがあります。 発信者番号非通知を「通知する」」 に設定の上、おかけ直しくださ い。
i モードから接続し てください	i モード公式サイトを閲覧しな いでテレビ電話をかけてVライ ブを視聴しようとした場合

 ●テレビ電話に対応していない電話機にかけた場合、 「音声自動再発信」を「ON」に設定していると、自 動的に音声電話に切り替えて発信します。ただし、 ISDNの同期64Kのアクセスポイント、3G-324M に対応していないISDNのテレビ電話など(2008) 年12月現在)にかけたときや間違い電話をしたと きなどは、正しい動作にならないことがあります。 また、通信料金が発生する場合もありますのでご注 意ください。

通話中に音声電話/テレビ電話 を切り替える

- ●音声電話⇔テレビ電話切り替え対応端末どうしで ご利用いただけます。
- ●切り替え操作は、発信側からのみ行うことができま す。
- ●切り替え操作を行うには、あらかじめ着信側が「テ レビ電話切替機能通知 | を通知するように設定して おく必要があります。→P.70
- <例:音声電話からテレビ電話に切り替える場合>
 - 通話中画面 (P.48) 🕨 🖲 【テレビ 電話] ▶ 「YES」

切り替え中は、切り替え中であることを示す画 面が表示され、音声ガイダンスが流れます。



通信料がかかります。

■ テレビ電話から音声電話に切り替える場合

▶テレビ電話中画面(P.48) ▶ /ch [機能] ▶ 「音声雷話切替」

- 切り替えには、5秒程度の時間がかかります。な お、電波の状態などにより、切り替えるまでに時 間がかかることがあります。
- ●以下の場合は、通話中に音声電話とテレビ電話を 切り替えることができません。
 - 相手側が通話を保留にしているとき
 - 相手側が伝言メモを起動したとき
- ●表示されている通話時間は、通話を切り替えるた びに〇秒にリセットされます。ただし、通話終了 後は音声電話とテレビ電話の合計時間が表示され ます。

おしらせ

- ●相手側の利用状態や電波の状態などにより、切り 替えることができず、通話が切断されることがあ ります。
- ●切り替え操作を行った場合でも、リダイヤル/発 信履歴、着信履歴には、最初に発信または着信し た電話の履歴が記憶されます。
- <音声電話⇒テレビ電話切り替え時>
- ●発信側が i モード中の場合は、i モード接続を切 断してテレビ電話に切り替えます。
- ●相手側がパケット通信中(iモード含む)の場合 は、「切替できません」というメッセージが表示さ れ、音声電話からテレビ電話に切り替えることは できません。
- 「キャッチホン」が動作しているときは、切り替えることができません。

通話中にハンズフリーを利用す る (ハンズフリー)

通話中の相手の音声をスピーカから流して通話しま す。

● 通話中画面(P.48) ▶ [27] [●● 00] ハンズフリー通話中は「 ● 」が表示され、相手の音声がスピーカから流れます。





■ ハンズフリーを解除する場合

►ハンズフリー通話中に ⁽¹⁾ [⁽⁴*0ff)]
音声電話、プッシュトークの場合は [⁽⁴⁾ | が消

□P电品、ノッシュトークの場合は 「♥」が消えます。テレビ電話の場合は 「♥」が「♥」に変わります。

● ハンズフリーを利用するときは

ハンズフリー通話では、FOMA端末から約30cm程 度離して使用することを推奨します。これより離れた り近づき過ぎたりすると、相手側で聞き取り難い場合 や、音声の聞こえ方が変わることがあります。

おしらせ

- ほかの人の迷惑にならないような場所へ移動して ハンズフリーに切り替えてください。
- 通話が終了すると、ハンズフリーの設定は解除されます。

リダイヤル/発信履歴/着信履 歴を利用する (リダイヤル/発信履歴/着信履歴)

かけたり、かかってきた相手の電話番号や日付・時刻 などの情報は、リダイヤル/発信履歴/着信履歴とし て記憶されます。これらを利用すると、かけたり、か かってきた相手に簡単に電話をかけられます。

- ●同じ電話番号に繰り返し発信すると、リダイヤルには最新の1件が、発信履歴には別の1件として情報が記憶されます。
- ●リダイヤルは音声電話、テレビ電話、プッシュトークの電話番号を30件まで記憶できます。
- ●発信履歴/着信履歴は音声電話、テレビ電話、プッ シュトークの履歴を30件、パケット通信と64K データ通信の履歴を30件まで記憶できます。
- ●履歴が最大件数を超えた場合は、古い履歴から順に 上書きされます。
- ●プッシュトークのリダイヤル/発信履歴/着信履 歴について→P.75

<例:リダイヤル、着信履歴の一覧画面から電話をか ける場合>

)待受画面表示中▶○(リダイヤル)、
○(着信履歴)

■ 発信履歴を確認する場合

▶ № ↓ 「ユーザデータ」 ▶ 「発信履歴」

2	11010	II. 1/2
012. 8:	/26 11:37 牌志三郎	1
E12	/25 15:35 携带花子	31 600
∎12, \$	/24 22:00 ドコモ太郎	2
€12, ₽	/24 20:05 ドコモ四郎	1
€12, 8	/22 20:05 ドコモ三郎	24
©12. ₿	/22 11:45 ドコモニ郎	11
例:	リダイヤル画	面(一覧)
機能	8X=1-	♦ P.54

🕗 リダイヤル、着信履歴	を反転
 リダイヤル、着信履歴の 詳細を確認してから電話 をかける場合 リダイヤル、着信履歴を選 択 	E リダイやル 3/7 12/24(水)22:00
	例: リダイヤル画面(詳細) 機能メニュー ⇒P.54
(音声電話)、	[テレビ電話]

● 不在着信の件数を確認する

■ 着信履歴から不在着信だけを確認する場合

▶ □□-ザデータ」 ▶ 「着信履歴」 全着信の件数、不在着信の件数、および不在着信のう ち未確認の件数が表示されます。

(テレビ電話)、 🛛 (プッシュトーク)

「不在着信」を選択すると、不在着信のみ表示されます。

■表示されるリダイヤル/発信履歴/着信履歴のア イコンについて

アイコン*1	説明
<u>《</u> 電話 / <u>《不在</u> /	音声電話の発着信/不在着信/未 確認不在着信
	国際音声電話の発着信/不在着信 /未確認不在着信
	テレビ電話の発着信/不在着信/ 未確認不在着信
	国際テレビ電話の発着信/不在着 信/未確認不在着信
	プッシュトーク(1対1で会話)の 発着信/不在着信/未確認不在着 信
	プッシュトーク(複数人で会話)の 発着信/不在着信/未確認不在着 信
B *2	2in1のBモードの発着信
	音声伝言メモ/テレビ電話伝言メ モに用件が録音/録画されている もの
A	着もじの付いた着信
■パケット・■パケット / ■ 不在 / 計画	パケット通信の発着信/不在着信 /未確認不在着信

アイコン※1	説明
『 64k / 『 不在 /	64Kデータ通信の発着信/不在着 信/未確認不在着信
回遠隔	遠隔監視の着信
接続ナシ	外部機器が接続されていないとき に受けたパケット通信や64Kデー 夕通信の着信
	「自動時刻時差補正」の設定にかかわ らず、タイムゾーンが「GMT+09」 以外のときの発着信(サマータイム が設定されている場合は、サマータ イムの設定を反映して表示)

- ※1:詳細表示画面と一覧表示画面では、一部見えかた が異なるものがあります。
- ※2:2in1のモードがデュアルモードの場合のみ表示されます。

おしらせ

● 2in1利用時にはそれぞれの電話番号ごとに30件 まで記憶できます。また、デュアルモードに設定 している場合は、両方のリダイヤル/発信履歴/ 着信履歴が30件ずつ、最大60件まで表示されま す。

<リダイヤル/発信履歴>

- ●「指定発信制限」を設定すると、それまでのリダイ ヤル/発信履歴はすべて削除されます。
- マルチナンバーを機能メニューから選択して発信 した場合、リダイヤル画面(詳細)/発信履歴画 面(詳細)の電話番号の下に、付加番号の登録名 と番号が表示されます。機能メニューを利用せず に発信した場合は、「通常発信番号設定」を付加番 号に設定していても、何も表示されません。

<着信履歴>

- ●「呼出時間表示設定」の「時間内不在着信表示」を 「表示しない」に設定しているとき、「無音時間設 定」で設定した時間より呼出時間が短い着信を受 けた場合は、着信履歴に表示されません。
- 相手がダイヤルインを利用している場合、ダイヤ ルイン番号とは異なった番号が表示されることが あります。
- ●同じ電話番号を異なる名前で複数の電話帳に登録している場合、着信履歴には、電話帳のフリガナの検索順に従って電話帳の名前が表示されます。
 → P.88
- マルチナンバーの契約をしている場合、着信履歴 画面から発信すると「通常発信番号設定」の設定 にかかわらず、着信を受けた番号で発信します。
- マルチナンバーの付加番号に着信した場合、着信 履歴画面(詳細)の電話番号の下に、付加番号の 登録名が表示されます。

|| || リダイヤル画面/発信履歴画面 | / **着信履歴画面(**P.52)

発信者番号通知^{※1}→P.56

プレフィックス^{※1}※2→P.58

着もじ^{※1}※2→P.55

国際電話発信※1※2→P.59

2in1 / マルチナンバー*1*2*3→P.419、418

プッシュトーク選択発信*4*5……「プッシュトークの リダイヤル/発信履歴/着信履歴について」→P.75

呼出時間表示*6*7……不在着信履歴が表示され、呼出 時間が表示されます。

電話帳登録……登録先を「電話帳登録、プッシュトークメ ンバー登録^{※5}、プッシュトークグループ登録^{※5}」から 選択します。「リダイヤルや発信履歴などから電話帳に登 録する」→P.86

電話帳参照^{※2……}「リダイヤルや発信履歴などから電話 帳を呼び出す」→P.88

デスクトップ貼付→P.114

iモードメール作成*2*5→P.146

SMS作成*2*5→P.182

居場所を確認^{※2……} i モードサイトに接続し、電話番号 からイマドコかんたんサーチを実行します。

送信アドレス一覧^{*8*9}

受信アドレス一覧*6

テレビ電話画像選択※2……テレビ電話中に送信する画像 を「自画像、キャラ電」から選択します。

設定を解除する場合は、「設定解除」を選択します。

拡大表示⇔標準表示^{※7……}表示する名前の文字サイズを 切り替えます。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

- ※1:詳細表示画面でのみ利用できる機能です。
- ※2: プッシュトーク(複数人で会話)の履歴画面では 利用できません。
- ※3:2in1設定がONでデュアルモードのときは「Aナンバー、Bナンバー、設定消去」(P.422)から選択します(Aモード、Bモードのときは利用できません)。
 2in1設定がOFFのときはマルチナンバーの「基本契約番号、付加番号1、付加番号2、設定消去」(P.419)から選択します。
- ※4: プッシュトーク(複数人で会話)の履歴画面での み利用できる機能です。
- ※5: 2in1のモードをAモードまたはデュアルモードに し、Aモードの履歴を選択している場合のみ利用で きる機能です。
- ※6:着信履歴画面でのみ利用できる機能です。
- ※7:一覧表示画面でのみ利用できる機能です。

- ※8: リダイヤル画面、発信履歴画面でのみ利用できる 機能です。
- ※9:2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

おしらせ

- ●リダイヤル画面/発信履歴画面から「全削除」を 行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削 除されます。リダイヤルを「1件削除」「選択削 除」しても発信履歴からは削除されず、また発信 履歴を「1件削除」「選択削除」してもリダイヤル からは削除されません。
- 2in1設定がONのときにリダイヤル画面/発信履 歴画面/着信履歴画面から「全削除」を行うと、 2in1のモードにかかわらず、Aモード・Bモード のすべてのリダイヤル/発信履歴/着信履歴が削 除されます。
- < i モードメール作成>
- 電話番号が電話帳に登録されていて、その電話帳
 にメールアドレスが登録されている場合、登録されているメールアドレスを宛先としたメールを作成します。メールアドレスが複数登録されている場合は1番目のメールアドレスを宛先とします。

着もじを使う

〈着もじ〉

音声電話やテレビ電話をかける際、呼び出し中に相手 側へメッセージ(着もじ)を送り、あらかじめ用件な どを伝えます。

- ●お買い上げ時には5件登録されており、お買い上げ
 時に登録されている着もじの内容は変更できます。
- ●着もじには絵文字や顔文字を含めることができ、絵文字/記号/全角/半角問わず10文字まで送れます。
- ●着もじの詳細や対応機種については、ドコモのホームページまたは『ご利用ガイドブック(ネットワークサービス編)』をご覧ください。

●着もじは、プッシュトークに対応していません。

メッセージの登録/編集や設定をする



メッセージ作成……よく使う 着もじを登録または変更しま す。最大30件(お買い上げ時 に登録されている5件を含む) まで登録できます。

▶登録または変更する項目を 反転▶
反転▶
○/[編集] ▶ 着もじを 入力



メッセージ表示設定……着もじが付いた着信があったときの着もじの表示条件を設定します。

すべて表示

電話帳登録番号のみ……電話帳に登録されて いる相手からの着もじのみを表示します。

番号通知ありのみ……番号通知のある相手からの着もじのみを表示します。

表示しない

メッセージ3D表示……3Dアニメーションで表示 するかしないかを設定します。

機能 メッセージ作成一覧画面(P.54)

編集

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

お買い上げ時に登録されている着もじは削除できません。お買い上げ時に登録されている着もじを変更し、その着もじを削除しても、お買い上げ時の内容に戻ります。

メッセージを付けて電話をかける

「電話番号入力画面」や「電話帳」「リダイヤル/発信 履歴/着信履歴」の詳細画面から音声電話やテレビ電 話をかける際に、着もじを付けることができます。

<例:電話番号入力画面から着もじを付けて電話をか ける場合>

① 電話番号入力画面 (P.48) ▶ /ch] [機能] ▶[着もじ」▶以下の項目から選択

メッセージ作成……着もじを入力します。10文字ま で入力できます。

メッセージ選択……登録済みの着もじから選択しま す。

メッセージ選択画面で 2 [編集]を押して、着も じの内容を編集することもできます。

送信メッセージ履歴……過去に送信した着もじから 選択します。送信メッセージ履歴画面で ── [編集] を押して、着もじを編集することもできます。

■ 入力した着もじを消去(着もじなしで発信) する場合

▶ ch [機能] ▶ 「着もじ」▶ 「メッセージ作成」

▶入力されている着もじをすべて消去

2 ← (音声電話)、 2 (テレビ電話)



着もじが相手側の端末に届いた場合、「送信しました」という送信結果が表示されます。

- ●着もじの送信には送信料金がかかります。なお、
 受信側に料金はかかりません。
- 送信メッセージ履歴には送信した着もじを30件まで記憶できます(2in1利用時は、それぞれのモードでの送信メッセージ履歴を30件まで、デュアルモードの場合は、両方の送信メッセージ履歴を30件すつ、最大60件まで記憶できます)。同じ着もじを繰り返し送信した場合、最新の1件だけが記憶されます。また、最大件数を超えた場合、古いものから順に上書きされます。
- ●着信側が以下の場合などは、着もじを送信できま せん。このとき送信料金はかかりません。
 - 着もじ対応端末でない場合(「送信できませんで した」と表示されます)
 - 着信側の「メッセージ表示設定」により、発信 側の着もじが着信側に表示されない場合(「送信 できませんでした」と表示されます)
 - 公共モード(ドライブモード)設定中の場合
 - 伝言メモの呼出時間を0秒に設定している場合
 - 「圖外」または電源が入っていない場合
- 電波状態によっては、相手側の端末に着もじが届いていても発信側に送信結果が表示されない場合があります。この場合、送信料金はかかります。
- ●海外での利用時は、着もじを送受信することができません。

● メッセージが付いた音声電話やテレビ 電話を受けると



おしらせ

- ●「呼出時間表示設定」の「無音時間設定」で設定した時間より呼出時間が短い着信であっても、着もじは表示され、着信履歴にも着もじは残ります。
- 絵文字によっては3Dアニメーションで表示され ないものがあります。
- ●着信側や発信側の状態によっては、着もじが付い た着信であっても、着もじが表示されない場合が あります。
- ●「着もじ」にオリジナルロックを設定していると、 着もじが付いた着信があっても表示されません。 この場合、ロック解除後に着信履歴にて着もじの 内容を確認できます。

● 着信履歴からメッセージを表示する

着もじを受信すると、着信履歴に「 🅜 」のアイコン が表示され、「着信履歴画面(詳細)」で着もじの内容 を確認できます。

おしらせ

 着信履歴を利用して電話をかけた場合でも、履歴 に残されている着もじは送信されません。

電話をかけるときに通知/非通 知を設定する

相手の電話番号の前に「186」/「184」 を付けてダイヤルする

電話番号を通知する場合は相手の電話番号の前に 「186」を、通知しない場合は「184」を付けてダイ ヤルします。

●プッシュトーク発信する場合、電話番号の前に 「186」/「184」を付けて発信しても無効になり ます。

■電話番号を通知する場合

186-[相手先の電話番号] ▶ 🖍 (音声電話)、 🖄 [テレビ電話] (テレビ電話)

■電話番号を通知しない場合

184 - [相手先の電話番号] ▶ 🖍 (音声電話)、 🖄 [テレビ電話] (テレビ電話)

機能メニューから通知/非通知を選択す る

「電話番号入力画面」および「電話帳/着信履歴/発 信履歴/リダイヤル」の各詳細画面の機能メニューか ら通知/非通知を選択します。

<例:電話番号入力画面から音声電話をかける場合>

日本の電話番号を入力

2 /ch 【機能】 ▶「発信者番号通知」 ▶ 「通知しない」または「通知する」

■「発信者番号通知」を解除する場合

▶ 「設定消去」

「設定消去」を選択すると「発信者番号通知設定」 で設定した内容になります。

【 ✔】 (音声電話)、 │□/ 【テレビ電話】 ß (テレビ雷話)

プッシュ信号を送る (ポーズダイヤル)

FOMA端末からプッシュ信号を送って、チケットの 予約、銀行の残高照会などのサービスを利用できま す。

ダイヤルデータをポーズダイヤルに登録 する

プッシュ信号として送るダイヤルデータをポーズダ イヤルにあらかじめ登録します。p(ポーズ)を入力 しておくと、ポーズが入力されている箇所でダイヤル データを区切りながら送出できます。 ●登録できるダイヤルデータは1件のみです。

- ●ダイヤルデータに登録できる文字は0~9、#、X、 p(ポーズ)です。
- ●p(ポーズ)をダイヤルデータの先頭に入力したり、 連続して入力することはできません。

●「設定/サービス」●「発信」 ●「ポーズダイヤル」 ■ すでにダイヤルデータが

■ g Cley 1 Vルデータが 登録されている場合 登録されているダイヤル データが表示されます。

🕄 ポーズダイヤル
ポーズダイヤル画面

機能メニュー ⇒P.57

2 □ ~ [編集] ▶ ダイヤルデータを入力 0 ~ □, (#)、 * を押してダイヤルデータ

しつ~しつ、して、しま」、しま」を押してダイヤルテータを入力してください。

■ p (ポーズ) を入力する場合 ▶ 王 (1秒以上)

機能 ポーズダイヤル画面 (P.57)

編集

ポーズダイヤル送信……送信先の電話番号を入力して、ダ イヤルデータを送信します。 ✓ を押すたびに、p(ポーズ)までのダイヤルデータが 送出されます。

削除

ダイヤルデータをポーズダイヤルとして 送信する

送信先の電話番号をダイヤル ▶ 入力した電話番号に電話がかかり、呼出中になると最初のp(ポーズ)までのダイヤルテータが 表示されます。p(ポーズ)は表示されません。

<u>6</u>

✓を押すたびに、p(ポーズ)までのダイヤル データが送出されます。最後の番号を送り終え ると通話中画面になります。

■ ダイヤルデータをまとめて送出する場合
● (1秒以上) ●「一括送出」
相手によっては一括送出できない場合があります。

おしらせ

 ●受信側の機器によっては、プッシュ信号を受信で きない場合があります。

プレフィックス機能を利用する

国際アクセス番号や発信者番号の通知/非通知 (186/184)など、電話番号の先頭に付くプレ フィックス番号をあらかじめ登録しておき、電話をか けるときに付加します。

プレフィックス番号を登録する 〈ブレフィックス設定〉

●プレフィックスは7件まで登録できます。 ●番号に登録できる文字は0~9、#、**米**、+です。







海外の特定3G携帯端末をご利用のお客様に対し、 下記ダイヤル方法の後に回/[テレビ電話]で発 信すれば「国際テレビ電話」がご利用いただけま す。

- 接続可能な国および通信事業者などの情報についてはドコモのホームページをご覧ください。
- ●国際テレビ電話の接続先の端末により、FOMA端末に表示される相手側の画像が乱れたり、接続できない場合があります。

電話番号をダイヤルして国際電話をかけ る

010→国番号→地域番号(市外局 番)→相手先電話番号の順にダイヤ ル

地域番号(市外局番)が「0」ではじまる場合に は、「0」を除いてダイヤルしてください。ただ し、イタリアの一般電話などにおかけになる場 合に10」が必要です。

009130→010→国番号→地域番号(市外局 番)→相手先電話番号の順にダイヤルしてもか けられます。

国際電話がかかります。

簡単な操作で国際電話をかける

●国番号や国際アクセス番号は「国際ダイヤルアシスト設定」で登録できます。

● 「+」を利用して国際電話をかける

「+」が「自動変換機能設定」で設定した「国際アクセス番号」に置き換わり、国際アクセス番号をダイヤルすることなく、国際電話をかけることかできます。
●お買い上げ時は「国際ダイヤルアシスト設定」の「自動変換機能設定」が「ON」(自動付加)に設定されているため、国際アクセス番号が自動的にダイヤルされます。

●待受画面表示中に、+(○○(1秒以上))→国番号→地域番号(市外局番)→相手先電話番号の順にダイヤル

地域番号(市外局番)が「O」ではじまる場合に は、「O」を除いてダイヤルしてください。ただ し、イタリアの一般電話などにおかけになる場 合は「O」が必要です。

2 </ <tr>

国際電話がかかります。

- ■「+」を国際アクセス番号に変換しないでかけ る場合
- ▶「元の番号で発信」
- 電話をかけるのをやめる場合
- ▶ 「中止」

● 機能メニューから国際電話をかける

機能メニューから国番号や国際アクセス番号を付加 し、国際電話をかけます。

●国際電話発信機能が利用できるのは「電話番号入力 画面」および「電話帳/着信履歴/発信履歴/リダ イヤル」の各詳細画面です。

<例:電話番号入力画面で国際電話発信機能を利用す る場合>



2 ch 【機能】 ▶ 「国際電話発信」 ▶ 国 番号を選択 ▶ 国際アクセス番号を選 択

選択した国番号と国際アクセス番号が付加され ます。地域番号(市外局番)が「O」ではじまる 場合は自動的に先頭の「O」が削除されます(た だし、国番号で「イタリア」を選択した場合を 除く)。



国際電話がかかります。

おしらせ

●通信事業者によっては、発信者番号通知を設定していても、発信者番号が通知されなかったり、正しく番号表示されないことがあります。この場合、 着信履歴画面から電話をかけることはできません。

国際電話の設定をする 〈国際ダイヤルアシスト設定〉

国際電話を発信するときの「+」の自動変換の設定を 変更したり、国番号、国際アクセス番号を編集、登録 することができます。

●「設定/サービス」●「発信」
 ●「国際ダイヤルアシスト設定」●以下の項目から選択

自動変換機能設定……国際電話をかけるときの「+」 の自動変換について設定します。 ▶「ON」▶国番号を選択▶国際アクセス番号を選択

■自動変換しない場合
 ▶「OFF」



機能 国番号設定画面 (P.59)

編集

番号を入力

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

サブアドレスを指定して電話を かける (サブアドレス設定)

電話番号に含まれる「メ」を区切り文字とし、「メ」以 降をサブアドレスとして認識するかしないか(ON、 OFF)を設定します。

●サブアドレスはISDNで特定の通信機器へ指定着 信するときや「Vライブ」でコンテンツを選択する ときなどに利用します。

●「設定/サービス」●「発信」
 ●「サブアドレス設定」●「ON」または「OFF」

- ・以下のような場合、「★」はサブアドレスの区切り 文字にはなりません。「★」も含めて普通の電話番 号として認識されます。
 - •電話番号の先頭に「¥」がある場合
 - 電話番号の先頭に「186 / 184」があり、その 直後に「米」がある場合
 - 「プレフィックス」で入力した番号の直後に「¥」
 がある場合
 - 電話番号内に「¥590#/¥591#/¥592#」
 がある場合

再接続するときのアラームを設 定する (再接続機能)

FOMA端末は音声通話中やテレビ電話中、ブッシュ トーク通信中に電波の状態が悪くなって通話が途切 れても、すぐに電波の状態がよくなった場合には自動 的に通話を再接続します。本機能では通話を再接続し ているときのアラームの鳴りかたを設定します。

●ご利用状態や電波の状態により、再接続が可能な時間は異なります。約10秒間が目安です。

● 「設定/サービス」 ト「通話」 ▶ 「再接続機能」 ▶ アラーム音を選択 「アラームなし、アラーム高音、アラーム低音」 から選択します。

おしらせ

 再接続されるまでの間(最長約10秒間)も通話料 金がかかります。

通話中の相手の声を明瞭にする 〈ハイバークリアボイス〉

周囲の騒音を検知し、音声電話やテレビ電話の相手の 声を聞きやすくします。

●ハンズフリーが「ON」の場合や、平型スイッチ付 イヤホンマイク (別売) などの外部機器に接続して いる場合は、本機能は無効になります。

強め……周囲の騒音レベルに関係なく、静かな環境 でも動作します。

ふつう……周囲の騒音レベルが高いときのみ動作します。

OFF……本機能は動作しません。

■メインメニューから設定する場合

おしらせ

- ●本機能によって音質や音量が変化しますので、お 好みに応じて設定してください。
- ●相手の声や、個人差によって効果が異なる場合が あります。

おしらせ

 本機能は本体マイクで検出した周囲騒音に応じて 動作しますので、ご自身の声によっても動作する ことがあります。

周囲の騒音を抑えて通話を明瞭 にする (ノイズキャンセラ)

周囲の騒音を抑え、音声通話やテレビ電話、プッシュ トークの声を相手に聞きやすくします。

●「設定/サービス」●「通話」 ●「ノイズキャンセラ」●「ON」または「OFF」

車の中で手を使わずに話す (車載ハンズフリー)

FOMA端末を車載ハンズフリーキット01(別売)や カーナビなどのハンズフリー対応機器と接続するこ とにより、ハンズフリー対応機器から音声電話の発着 信などの操作ができます。

ハンズフリー対応機器の操作については、各ハンズフ リー対応機器の取扱説明書をご覧ください。なお、車 載ハンズフリーキット01をご利用時には、FOMA 車 載ハンズフリー接続ケーブル01 (別売) が必要です。

- ●ハンズフリー対応機器から操作する場合は、USB モード設定を「通信モード」にしてください。
- ●着信時のディスプレイ表示や着信音などの動作 は、FOMA端末の設定に従います。
- ●ハンズフリー対応機器から音を鳴らす設定にしている場合、FOMA端末でマナーモード設定中や着信音量を「消去」に設定中でも、ハンズフリー対応機器から着信音が鳴ります。
- 公共モード(ドライブモード)設定中の着信動作は、「公共モード(ドライブモード)」の設定に従います。
- 伝言メモ設定中の着信動作は、「伝言メモ」の設定 に従います。
- FOMA端末から音を鳴らす設定にしている場合、 通話中にFOMA端末を折り畳んだときの動作は、 「クローズ動作設定」の設定に従います。ハンズブ リー対応機器から音を鳴らす設定にしている場 合、「クローズ動作設定」の設定にかかわらず、 FOMA端末を折り畳んでも通話状態は変わりま せん。

音声電話/テレビ電話を受ける

音声電話、テレビ電話を着信する

着信音が鳴り、着信イルミネーションが点滅し ます。

着もじが付いた着信の場合

着信中画面、テレビ電話着信中画面に着もじが 表示されます。→P.56



■ 着信中に音声電話/テレビ電話を応答保留に する場合→P.64

■ テレビ電話で代替画像で出る場合

●● [代替画像]

■ テレビ電話中の操作について

テレビ電話では、カメラ映像を代替画像に切り 替えたり、外側カメラに切り替えたり、送信す る音声をミュート(消音)するなど、テレビ電 話中にさまざまな操作が行えます。→P.48

- ハイパークリアボイスの設定を切り替える場 合→P.60
- 通話中に相手が音声電話/テレビ電話の通話 を切り替えた場合→P.62
- 通話中の音声電話/テレビ電話を保留にする 場合→P.64

■ FOMA端末で通話するかBluetooth機器 (P.388) で通話するかを切り替える場合 (1秒以上)

김 通話が終了したら 📼

--- 着信中の表示

■相手の電話番号が通知されたとき

相手の電話番号が画面に表示されます。電話帳 に登録されている相手からの着信の場合、電話 帳に登録した名前が画面に表示されます(キー 操作ロック中は名前のみ表示されます)。 →P 84

- ●同じ電話番号を異なる名前で複数の電話帳に 登録していると、電話帳のフリガナの検索順 による最初の名前が表示されます。→P.88
- ●シークレットデータとして登録されている場 合は名前などは表示されず、電話番号のみ表 示されます。
- ●マルチナンバーの付加番号に着信した場合 は、着信中画面に付加番号の登録名が表示さ れます。

■相手の電話番号が通知されなかったとき 発信者の非通知理由が表示されます。



着信拒否……電話を受けないで着信をそのまま切ります。

転送でんわ……「転送でんわサービス」の「開始、停止」 にかかわらず転送先に接続します。

留守番電話……「留守番電話サービス」の「開始、停止」 にかかわらず留守番電話サービスセンターへ接続します。

表示切替……付加番号] または付加番号2から転送元番 号に表示を切り替えます。 マルチナンバー (付加番号)ま たは付加番号2)着信で、かつ転送でんわ着信のときに選 択できます。

- ●平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を使って 電話を受けることができます。→P.386
- キャッチホン、留守番電話サービス、転送でんわ サービスのいずれかをご契約されていれば、「通話 中着信設定」を有効にし、「通話中の着信動作選 択」を「通常着信」に設定すると、通話中に別の 電話がかかってきたときに「ププ…ププ…|とい う通話中着信音が鳴ります。
 - 留守番電話サービス、転送でんわサービスをご 契約の場合、現在の通話を終了して着信に応答 することができます。
 - キャッチホンをご契約の場合、音声電話は、現 在の通話を保留にして着信に応答することがで き、テレビ電話は現在の通話を終了して着信に 応答することができます。
- 電話帳に登録されていない相手からの動作を設定 することができます。→P.138

おしらせ

●電話帳に登録されている電話番号ごとに着信を制 限することができます。→P.136

<テレビ電話>

- 27 [テレビ電話] でも電話に出られます。
- カメラ映像から代替画像(キャラ電)に切り替える場合、キャラ電によっては切り替えに数秒程度の時間がかかることがあります。

相手が音声電話/テレビ電話を 切り替えたとき

相手からかかってきた音声通話中/テレビ電話中に、 相手が操作を行うことにより音声電話とテレビ電話 が切り替わります。

- ●着信側からは切り替え操作を行うことができません。
- ●切り替え操作を行うには、あらかじめ着信側が「テ レビ電話切替機能通知」を通知するように設定して おく必要があります。→P.70
- ●音声電話⇔テレビ電話切り替え対応端末どうしで ご利用いただけます。

<例:相手が音声電話からテレビ電話に切り替えた場 合>

● 通話中画面 (P.48) ▶相手がテレビ 電話切り替えを行う▶「YES」

切り替え中は、切り替え中であることを示す画 面が表示され、音声ガイダンスが流れます。 テレビ電話に切り替わると、自画像が相手側に 送信されます。

■ 相手側に代替画像を送信する場合

[NO]



■ テレビ電話から音声電話に切り替えた場合

▶テレビ電話中画面(P.48) ▶相手が音声電話 切り替えを行う 音声電話に切り替わります。

ダイヤルボタンを押して電話に 出る (着信ァンサー設定)

電話がかかってきたとき、すぐに着信音を止めたり、 電話に出られるように設定します。

●「設定/サービス」●「着信」 ●「着信アンサー設定」●以下の項目 から選択

エニーキーアンサー ……音声電話、プッシュトーク に対して有効な機能で、以下のボタンで通話を開始 できます。

 ● [通話]、○~9、※、CLB、 ○/、

 ■ [マナー]、
 ◆
 (音声電話のみ)、
 『
 (プッ
 シュトークのみ)

※ テレビ電話の場合、通常のボタン操作(「/」、 〔代替画像〕、 [27] 「テレビ電話])でのみ通話を開 始できます。

クイックサイレント ……以下のボタンを押すか FOMA端末を開くと、相手には呼び出し音を鳴らし たまま、着信音を止めることができます。

OFF ……通常のボタンでのみ通話を開始できます。
✓、● [通話/代替画像]、◎/ [テレビ電話]
(テレビ電話のみ)、図 (プッシュトークのみ)

- ●「クイックサイレント」に設定していても、マナー モード設定中は「エニーキーアンサー」として機 能します。
- ●「エニーキーアンサー」や「クイックサイレント」 に設定中でも、
 (ECOモードのON/OFF) や(3)(プライバシーアングルのON/OFF)を 1秒以上押すと、「エニーキーアンサー」や「ク イックサイレント」は動作しません。
- ●「エニーキーアンサー」に設定しているとき、 FOMA端末を閉じた状態で♪」「マナー」を押すと 音声電話は通話中保留になります。その際、クロー ズ動作設定を「保留」に設定していると保留音が 流れますが、「ミュート」または「終話」に設定し ていると保留音は流れません。

電話/テレビ電話/プッシュトー

ク

FOMA端末を折り畳んで通話 を終了/保留する(クロース動作設定)

音声通話中やテレビ電話中にFOMA端末を折り畳ん だときの動作を設定します。

●「設定/サービス」●「通話」 ●「クローズ動作設定」>以下の項目 から選択

保留……通話を保留(通話中保留)にします。折り 畳んでいる間、相手に保留音が流れます。テレビ電 話の場合、相手側に通話中保留画像が送信されます。

スピーカー鳴動する……相手に保留音が流れ、 スピーカからも保留音が流れます。

スピーカー鳴動しない……相手にのみ保留音 が流れます。

終話……通話を終了します。 ━ を押す操作と同じ です。

おしらせ

- マナーモード設定中は「スピーカー鳴動する」を 選択していてもスピーカから音は鳴りません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を接続している場合、本機能は無効になります。
- ●「保留」に設定していても、「キャッチホン」で切 り替え通話しているときにFOMA端末を折り畳 むと「ミュート」の動作になります。
- ・プッシュトーク通信中は本設定は機能しません。 プッシュトーク設定の「クローズ動作設定」に従 います。

相手の声の音量を調節する

〈受話音量〉

● 待受画面表示中▶ ② (1秒以上)▶ ③で音量を調節

 ③ (1秒以上)で受話音量画 面が表示されます。受話音量 画面の表示中に2秒以上操作 がなければ、受話音量調節を 終了します。 「レベル1](最小)~「レベ ル6](最大)の6段階で調節

します。



■ 通話中に調節する場合

音声電話中: ⑦ (1秒以上) テレビ電話中: ⑦ ・□ [マナー]、□ [✿] でも調節できます。

おしらせ

- ●通話中に調節した音量は、通話が終わっても設定 は保持されます。
- プッシュトーク通信中、ハンズフリーのときも調 節できます。

着信音の音量を調節する(着信音量)

電話がかかってきたときや、メールやチャットメー ル、メッセージR/F、iコンシェルのインフォメー ションを受信したときの着信音の大きさをそれぞれ 6段階で調節します。また、着信音を消したり、次第 に音量を大きくすることもできます。

●「設定/サービス」●「着信」
 ●「着信音量」▶音量を調節する項目
 を選択

「電話」を選択すると、音声電話、64Kデータ 通信などの着信音量が調節されます。 「メール」を選択すると、iモードメール、エリ アメール、SMS、パケット通信の着信音量が調 節されます。

- 🕗 🛇 で音量を調節 🕨 🦲 [確定]
 - 次第に音量を大きくする場合
 ▶ 「レベル6」のときに③
 「ステップ」に設定すると、3秒ごとに着信音量 が大きくなります。
 - 着信音を消す場合

▶「レベル1」のときに② 待受画面のアイコンで、「消去」に設定されてい る項目が確認できます。 №:「電話」「テレビ電話」「プッシュトーク」を

おしらせ

●本機能で設定した「電話」の着信音量は、音声電話の「着信音選択」「スケジュール」や「To Doリスト」のアラーム音などに反映されます。

着信中や通話中の電話を保留に する (応答保留/通話中保留)



公共モードを利用する

公共モード(ドライブモード/電源OFF)は、公共 性の高い場所でのマナーを重視した自動応答サービ スです。

- ●公共モードと各ネットワークサービスを同時に設 定している場合、留守番電話サービス^{※1}、転送で んわサービス^{※1}、番号通知お願いサービス^{※2}は、 公共モードに優先して動作します。
 - ※1:呼出時間が「O秒」以外での音声電話に対しては、公共モードのガイダンスの後にサービスが動作します。
 - ※2:相手が電話番号を通知している場合は、公共 モードが動作します。
- 迷惑電話ストップサービスで着信拒否した相手からの電話に対しては、公共モードは動作しません。

公共モード(ドライブモード)を利用する (公共モード(ドライブモード))

公共モードに設定すると、電話をかけてきた相手に運 転中もしくは通話を控える必要のあるような場所(電 車、バス、映画館など)にいるため、電話に出られな いことを通知するガイダンスが流れて通話を終了し ます。

- ●公共モードの設定/解除は、待受画面表示中のみできます(「■外」のときも可能です)。
- ●公共モードを設定中でも電話をかけることができます。
- ●本機能は、データ通信中はご利用できません。
- ●番号通知お願いサービスを「開始」に設定中に「非 通知設定」の着信をした場合、番号通知お願いガイ ダンスが流れます(公共モードのガイダンスは流れ ません)。

● 待受画面表示中 ▶ 🛞 (1 秒以上)



だいま運転中もしくは携帯 電話の利用を控えなければならない場所にいる ため、電話に出られません。のちほどおかけ直 しください。」というガイダンスが流れます。

■ 公共モード(ドライブモード)を解除する場合
 ▶ 待受画面表示中▶ ※ (1秒以上)
 公共モードが解除され、「 🚕 」の表示が消えます。

おしらせ_

- ●「伝言メモ」を「ON」に設定していても公共モー ドが優先されます。
- マナーモードを同時に設定しているときは、公共
 モードの設定が優先されます。

電話/テレビ電話/プッシュトー

ヶ

おしらせ

- 公共モード設定中に緊急通報番号(110番、119 番、118番)へ音声電話をかけると、公共モード が解除されます。
- ●公共モード設定中には、以下の音が鳴りません。
 - 音声電話/テレビ電話/プッシュトーク着信音
 - メール、メッセージなどの着信音
 - 各種アラーム音
 - ウェイクアップ音
 - オープンクローズ音
 - 充電確認音
 - i アプリのソフトの鳴動
 - •パケット通信/64Kデータ通信着信音
 - •GPS機能の検索要求通知音

●公共モード(ドライブモード)を設定す ると

FOMA端末に音声電話、テレビ電話、プッシュトー クの着信があっても着信音は鳴りません。「着信履歴」 には「不在着信履歴」として記憶され、「不在着信あ り」のデスクトップアイコンが待受画面に表示されま す。

- ●音声電話をかけてきた相手には、運転中もしくは携帯電話の利用を控えなければならない場所にいるため電話に出られないことを通知するガイダンスが流れ通話を終了します。
- ●テレビ電話をかけてきた相手には、公共モードの映 像ガイダンスを表示した後、通話を終了します。
- ●プッシュトークを着信しても応答しません。プッシュトークをかけてきた相手には、「接続できませんでした」と画面に表示されます。3人以上の会話では、参加メンバーに対して、運転中であることが伝わります。
- ●メールを受信したときには着信音は鳴らずに「新着 メールあり」のデスクトップアイコンが待受画面に 表示されます。

おしらせ

●公共モード設定中でも、電源が入っていない場合 や「■外」の場合は、公共モードの通知はされず に「■外」のときと同じガイダンスが流れます。 ただし、プッシュトークの場合は、メンバーに「不 参加」として伝わります。

<mark>公共モード(電源OFF)を利用する</mark> 〈公共モード(電源OFF)〉

公共モード(電源OFF)に設定すると、電源を切っ ている場合の着信時に、電話をかけてきた相手に電源 を切る必要がある場所(病院、飛行機、電車の優先席 付近など)にいるため、電話に出られないことを通知 するガイダンスが流れ、通話を終了します。

1 待受画面表示中

公共モード(電源OFF)が設定されます(待受 画面上の変化はありません)。

公共モード(電源OFF)設定後、電源を切った 際の着信時に「ただいま携帯電話の電源を切る 必要がある場所にいるため、電話に出られません。のちほどおかけ直しください。」というガイ ダンスが流れます。

■ 公共モード(電源OFF)を解除する場合

▶待受画面表示中
 ★
 2
 5
 2
 5
 0
 ▶

▲ 公共モード(電源OFF)の設定を確認する場合
 ▶ 待受画面表示中▶ ★ 2 5 2 5 9 ▶
 ✓

●公共モード(電源OFF)を設定すると

「¥25250」をダイヤルして公共モード(電源OFF) を解除するまで設定は継続されます。電源を入れるだ けでは設定は解除されません。

サービスエリア外または電波が届かないところにい る場合も、公共モード(電源OFF)ガイダンスが流 れます。

- ●音声電話をかけてきた相手には、電源を切る必要が ある場所にいるため、電話に出られないことを通知 するガイダンスが流れ、通話を終了します。
- ●テレビ電話をかけてきた相手には、公共モード(電 源OFF)の映像ガイダンスを表示した後、通話を 終了します。
- ●プッシュトークを着信しても応答しません。プッシュトークをかけてきた相手には、「接続できませんでした」と画面に表示されます。3人以上の会話では、参加メンバーに対して、不参加であることが伝わります。

かかってきた電話に出られな かったとき (^{不在着信)}

●「情報を通知するデスクトップアイコン」→P.114

● 待受画面表示中 ▶ ● ▶ 「 」を選択

FOMA端末を閉じたまま確認する

不在着信や新着メール(iモードメール、エリアメール、SMS)、新着チャットメールがあると、着信イル ミネーションが点滅し続けてお知らせします。 を押すと、発信者や送信者の名前などを声で確認する ことができます。

🚹 FOMA端末を閉じたまま 🗹 [🗗]

「不在/新着確認設定」の設定に従って声などで お知らせします。

● 着信イルミネーションの点滅について

不在着信や新着メール、新着チャットメールなどがあ ると着信イルミネーションが、それぞれの設定色に 従って点滅し続けます。

- ●電話/テレビ電話:「電話」の設定色
- ●新着メール:「メール」の設定色
- ●新着チャットメール:「チャットメール」の設定色
- ■点滅色・点滅条件について
- ●「着信イルミネーション」の不在お知らせを「OFF」 に設定すると、点滅しません。
- ●「着信イルミネーション」でグラデーションを設定 している場合は、お買い上げ時の設定色で点滅しま す。
- ●電話帳に、個別の着信イルミネーションを設定できます。→P.91
- ●公共モード(ドライブモード)中は点滅しません。

■消灯するときは

●ディスプレイに表示されている「不在着信あり」「新 着メールあり」「新着チャットメールあり」のアイ コンを選択して内容を確認するか、⊂LPI(1秒以 上)を押します。

不在確認のお知らせのしかたを設定する 〈不在/新着確認設定〉

FOMA端末を折り畳んだ状態で「 [合] を押したときのお知らせのしかたを設定します。

 ●設定項目と
 [▲] でのお知らせのしかたは以下の とおりです。

■不在着信や新着メールなどがある場合

設定項目	音と振動※1	着信イルミネー ション
電子音	「ピピ、 ピピ」 という音 でお知らせします。	「着信イルミネー ション」の設定色
ボイス	「ピピ」という音と、「新 着チャットメールあ り」「新着メールあり」 「不在着信あり」「伝言 メモあり」「留守番電話 あり」の順に声(ポイ スモニター)でお知ら せします。	で、約6秒間点灯し ます。 電話やメールな ど、見がある種類の 着は、それぞれの色 が1秒ずつ切り替 わります。※2

■不在着信や新着メールなどがない場合

設定項目	音と振動※1	着信イルミネー ション
電子音	「ピピピ」という音が鳴 ります。	「色7」 で約6秒間 点滅します。
ボイス	「ピピ」という音の後、 現在の時刻を声(ボイ スクロック)でお知ら せします。	

- ※1:振動でお知らせするのは、「バイブレータ」の「電話」を「OFF」以外に設定している場合です。
- ※2:「着信イルミネーション」の点滅色が「グラデー ション」に設定されている場合は、お買い上げ時 の設定色で点滅します。
- ●「設定/サービス」●「着信」
 ●「不在/新着確認設定」●「電子 音、ボイス、OFF」から選択

■ ボイスを選択した場合

電話帳に登録済みの相手から着信した場合や伝 言メモが録音/録画された場合に、発信者の名 前を読み上げるか(ON)、読み上げないか(OFF) を設定します。

※メール本文を読み上げる際の「○○さんからの メール」という音声通知は、「ボイス」の名前通 知を「OFF」に設定した場合でも行います。 メール本文の読み上げについて→P.162

おしらせ

●本機能は待受画面に「不在着信あり」や「新着メールあり」「新着チャットメールあり」「新着チャットメールあり」などのデスクトップアイコンが表示されているときに「あり」としてお知らせします。→P.114

おしらせ

- ・以下のような場合、
 ・□ [▲] で不在着信や新着メールを確認できません。
 - サイドボタン設定を「閉じた時無効」に設定している場合
 - ミュージックプレーヤー/Music&Videoチャ ネルで音楽再生中の場合
- 音量は「着信音量」の「電話」で設定した音量に なります(「消去」「ステップ」に設定されている 場合は「レベル2」の音量になります)。
- ●お知らせ中にFOMA端末を開くとお知らせを停止します。
- ●「ボイス」の名前通知を「ON」に設定した場合でも、電話帳のフリガナが未登録の相手のときや、電話帳に登録した名前が表示されないときは発信者の名前を読み上げません。

電話に出られないときに用件を 録音/録画する (GES X T)

音声電話やテレビ電話に出られないときに、かけてき た相手の用件をお客様に代わってFOMA端末に録音 /録画します。

● 1 件につき最大20秒で、音声電話は5件、テレビ電話は2件まで録音/録画できます。

伝言メモを設定する

● ● 「設定/サービス」 ●「着信」 ● 「伝言メモ」 ▶ 以下の項目から選択

ON……応答メッセージの種類を「標準、プライベート、英語、おしゃべり1[※]、おしゃべり2[※]」から選択し、伝言メモを設定します。

OFF……伝言メモの設定を解除します。

- ※:おしゃべりが録音されていないときは利用できません。
- 呼出時間(000~120秒の3桁)
 を入力

伝言メモが設定され、待受画面に「哭」と「聖」 が表示されます。

おしらせ

●「留守番電話サービス」や「転送でんわサービス」 を伝言メモと同時に設定しているときに伝言メモ を優先させるには、留守番電話サービスや転送で んわサービスの呼出時間よりも伝言メモの呼出時 間を短く設定してください。

おしらせ

- ●「呼出時間表示設定」で設定した無音時間が伝言メ モの呼出時間よりも長いと、呼出動作を行わず伝 言メモに移行します。呼出動作を行ってから伝言 メモに移行させるには、伝言メモの呼出時間を無 音時間よりも長く設定してください。
- ●「個別着信音/画像」で電話番号ごと、「グループ 着信音/画像」でグループごとに応答メッセージ を設定することもできます。

伝言メモを「ON」に設定中に電話がか かってくると

設定した時間を経過すると伝言メモが起動します。

- ●音声電話をかけてきた相手には、応答メッセージが 流れ録音を開始します。
- ●テレビ電話をかけてきた相手には、「伝言メモ準備 中 Preparing」画像を送信し応答メッセージを再 生、「伝言メモ録画中 Recording」画像を送信し録 画を開始します。

■伝言メモの録音/録画がはじまると

- ●録音/録画中の画面が表示されます。録音中は FOMA端末の受話口から相手の声が聞こえます。
- ■録音中に音声電話に出る場合
- ■録画中にテレビ電話に出る場合

▶カメラ映像で出るときは **∕∕**、 代替画像で出るときは ④ [代替画 像]

090XXXXXX 例:音声電話

REC

「伝言メモ1録音中

ドコモ太郎

■伝言メモの録音/録画が終了すると

 ・元の画面に戻り、待受画面には
 「不在着信あり」と「伝言メモあ
 り」または「テレビ電話伝言メ
 モあり」のデスクトップアイコ
 ンが表示されます。デスクトッ
 プアイコンを選択すると、それ
 ぞれの内容を確認できます。
 → P.68



●ディスプレイ上部のアイコン表示エリアには、それ ぞれの録音/録画件数を示すアイコンが表示され ます。

💐 ~ 🕄 :音声電話伝言メモあり(数字は件数)

📱 / 📱:テレビ電話伝言メモあり(数字は件数)

- ※ 自動音声メモがONの場合は、以下のようなアイコンが表示され、件数は表示されません。
- 🗿 : 音声電話伝言メモあり
- 💱 : 音声電話伝言メモ・自動音声メモともにあり

おしらせ

- ●マナーモードを設定している場合、録音中の相手の声は聞こえません。
- ●伝言メモの録音/録画中はほかの電話がかかって きても受けることができません。

着信中の電話に出られないとき に用件を録音/録画する ^(クイック伝言メモ)

伝言メモを「ON」に設定していなくても、着信中に ボタン 1つで用件を録音/録画します。

▲ 着信中 ▶ 🛛 [0]

伝言メモの録音/録画が開始されます。

- 伝言メモの録音/録画開始と同時にマナー モードに設定する場合
- ▶着信中▶ #

おしらせ

- ●この操作で「伝言メモ」を「ON」に設定することはできません。
- ●録音/録画件数がいっぱいのときに音声電話やテレビ電話がかかってきた場合は、伝言メモは起動せず着信し続けます(「亜)を押したときは、「マナーモード選択」で設定された動作条件で着信し続けます)。

伝言メモ・音声メモ・動画メモ を再生/消去する

●未再生の伝言メモがある場合は待受画面に「〓」 (伝言メモあり)または「書」(テレビ電話伝言メ モあり)が表示されます。

<例:未再生の伝言メモを確認する場合>



🕗 再生する項目を選択

<伝言メモ/音声メモ/自動音声メモ>

「ピッ」という音が鳴って再生がはじまりま す。再生が終了すると「ピッピッ」という音 が鳴り、「音声メモの再生/消去画面」に戻り ます。

待受画面表示中に**⊡**[▲]を押しても、メモ を再生できます。

■ 再生中に次のメモを再生する場合

▶**•** [Ô]

 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

■ 停止する場合

▶● [停止] または CLR 「音声メモの再生/消去画面」に戻ります。

<テレビ電話伝言メモ>

再生がはじまります。再生が終了すると、「動 画メモの再生/消去画面」に戻ります。

■ 再生中に別のメモを再生する場合

■ 再生中に音量を調節する場合

- ► ()
- 再生中にスピーカのON / OFFを切り替え る場合
- ▶ <u>____</u> [機能] ▶ 「スピーカー ON」 または 「ス ピーカー OFF」

■ 再生を一時停止する場合

▶● [停止] 再生を再開するときは ● [再生]

- 停止する場合

「動画メモの再生/消去画面」に戻ります。

再生中に表示されている電話番号に音声電話、テレビ電話、プッシュトークを発信する場合

▶ < <p>(音声電話)、
(音声電話)、
(プッシュトーク)

プッシュトークは1対1の会話のみ可能です。

- 再生中のメモを消去する場合
- ▶ <u>_</u>ch [機能] ▶ 「消去」 ▶ 「YES」

おしらせ

2in1のモードがAモードまたはBモードの場合、
 利用していない電話番号で録音した伝言メモには
 「★」が表示されません。「デュアルモード」に設定している場合は両方で録音した伝言メモに「★」が表示されます。



再生、1 件消去、伝言メモ全消去[※]、全消去……いずれか の項目を選択し、実行します。

※:音声メモの再生/消去画面でのみ利用できます。

キャラ電を利用する

テレビ電話で自分の映像の代わりにキャラクタを送 信します。「キャラ電」→P.329

●「画像選択」の「代替画像選択」から「キャラ電」 を設定しておくと、お気に入りのキャラ電を表示で きます。

また、電話帳や個別着信音/画像にキャラ電を設定 しておいてもキャラ電を利用できます。

- ●テレビ電話中にカメラ映像からキャラ電に切り替 えるには、機能メニューから「代替画像切替」を選 択します。
- テレビ電話がかかってきたら 【代 替画像】
- ダイヤルボタンを押してキャラ電を 操作する



ダイヤルボタンを押すと、そのボタンに割り当 てられているアクションを行います。 「キャラ電を操作する」→P.329

テレビ電話に関する機能につい て設定する

⊪ ⊪ 「設定 / サービス」 「テレビ 電話」



テレビ電話設定画面

以下の項目から選択

送信画質設定……テレビ電話中の画質を「標準、画 質優先、動き優先」から選択します。

画像選択→P.70

音声自動再発信……テレビ電話に接続できなかった 場合、音声電話に切り替えて電話をかけるかどうか (ON、OFF)を設定します。

遠隔監視設定→P.72

テレビ電話画面設定……親画面に表示される映像や 自画像の表示方法について設定します。

> 親画面表示……親画面に表示される映像を「親 画面相手画像表示、親画面自画像表示」から選 択します。

> 内側カメラ鏡像……自分側のFOMA端末に表 示される自画像を鏡像表示にするか(ON)、正 像表示にするか(OFF)を設定します。

テレビ電話切替機能通知→P.70

ハンズフリー切替……テレビ電話での通話開始時 に、自動的にハンズフリーに切り替えるかどうか (ON、OFF)を設定します。

パケット通信中着信設定→P.70

テレビ電話中に送信する画像を設定する

カメラ映像の代わりに送信する画像を設定します。

●設定できる画像は、ファイルサイズが100Kバイト 以下で、横854×縦854ドット以下のJPEG画 像、横854×縦480、横480×縦854ドット以 下のGIF画像です(ただし、ファイル制限が設定さ れている画像は除く)。



※:「代替画像選択」を選択したときのみ利用できます。

音声電話とテレビ電話の切り替えについ て設定する 〈テレビ電話切替機能通知〉

自分のFOMA端末が音声電話とテレビ電話の切り替 えが可能な端末であることを、相手側のFOMA端末 に通知するかしないかを設定します。

- ●「切替機能通知停止」に設定すると、切り替えるこ とができなくなります。
- ●通話中または「■外」のときは、本機能の設定を 行うことはできません。

● テレビ電話設定画面(P.69) ▶ 「テレビ電話切替機能通知」▶以下の項目から選択

切替機能通知開始、切替機能通知停止……切替機能 通知を開始または停止します。

切替機能通知設定確認……「テレビ電話切替機能通 知」の設定状態を確認します。

i モード中にテレビ電話がかかってきた ときの応答方法を設定する (パケット通信中着信設定)

●テレビ電話はマルチアクセスを使用できないため、 iモード通信中やメールの送受信中のテレビ電話 の着信に対しては、本機能の設定に従って動作しま す。→P.463

● テレビ電話設定画面(P.69) ●「パ ケット通信中着信設定」●以下の項 目から選択

テレビ電話優先……テレビ電話の着信中画面に移り ます。テレビ電話の着信に応答すると i モード通信 が切断されます。

パケット通信優先……テレビ電話の着信を拒否しま す。

留守番電話……留守番電話サービスをご契約されて いる場合、「留守番電話サービス」の「開始、停止」 にかからず留守番電話サービスセンターに接続し ます。ご契約されていない場合は、「パケット通信優 先」の動作になります。

転送でんわ……転送でんわサービスをご契約されて いる場合、「転送でんわサービス」の「開始、停止」 にかかわらす転送先に接続します。転送先を設定し ていないときやご契約されていない場合は、「パケッ ト通信優先」の動作になります。

おしらせ

- <送信画質設定>
- ●テレビ電話中に電波状況が悪くなった場合、「送信 画質設定」の設定内容にかかわらず、画像がモザ イク表示になるときがあります。

<画像選択>

- ●貼り付け元の静止画を削除すると、「内蔵」の静止 画が表示(送信)されます。
- ●代替画像に設定したキャラ電を削除したときな ど、「キャラ電」の代替画像が表示できない場合 は、内蔵されているキャラ電「ビーンズ(Beans)」 を送信します。内蔵されているキャラ電「ビーン ズ(Beans)」が削除されている場合は「内蔵」の 静止画の代替画像を送信します。

<音声自動再発信>

- ●音声電話に切り替えて再発信したときの通話料金は、デジタル通信料ではなく音声通話料になります。
- 再発信が行われたとき、「リダイヤル/発信履歴」
 には音声電話の履歴だけが記憶されます。
- ●音声自動再発信を「ON」に設定している場合でも、相手が話し中など、ネットワークや相手の状況によって再発信が行われない場合があります。

おしらせ

<ハンズフリー切替>

- ●以下の場合はハンズフリー切替を「ON」に設定 していても、自動的にハンズフリーに切り替わり ません。
 - マナーモード設定中の場合
 - ・平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)接続中 (ただし、マイクは「イヤホンマイク設定」の設 定に従います)
 - •着信時に応答保留または伝言メモが起動した場合
- <パケット通信中着信設定>
- ●「テレビ電話優先」に設定していても、音声通話中にiモード通信を行っているときなど、マルチアクセスを使用している場合はテレビ電話の着信に応答することはできません。
- ●「パケット通信優先」「留守番電話」「転送でんわ」 に設定した場合、テレビ電話の着信は「着信履歴」 に「不在着信履歴」として記憶されます。
- ●「テレビ電話優先」または「パケット通信優先」に 設定していても、「留守番電話サービス」や「転送 でんわサービス」の呼出時間を0秒に設定してい る場合は、「留守番電話サービス」または「転送で んわサービス」が有効になります。

送信する画像を拡大する

テレビ電話中に自分側の映像を拡大して相手側に送 信します。

- ズームは、外側カメラのときに1倍~約4倍までを 16段階に調節できます。内側カメラのときは1倍、 約2倍の2段階に調節できます。
- テレビ電話中は内側カメラと外側カメラの切り替えなどを行っても、それぞれのズームの倍率を保持します。テレビ電話を終了すると、ズームは1倍(標準)に戻ります。
- ●代替画像を送信中のときは画像を拡大できません。

テレビ電話中▶⇔を押して倍率を調 節

テレビ電話の画面を装飾する 〈デコレーションテレビ電話〉

テレビ電話の画面 (自分側のカメラ映像) をスタンプ やフレームで装飾します。

● 「デコレーションテレビ電話」 ▶ 以下の項目から選択

フレーム……フレーム選択画面からフレームを選択 します。

スタンプ……スタンプ選択画面からスタンプを選択 し、貼り付け位置を決定します。

■フレームやスタンプを消す場合

テレビ電話中画面の機能メニューから「メッセージ・ 装飾消去」を選択します。

おしらせ

●自分側のカメラ映像を「内側カメラ鏡像」で 「OFF」に設定している場合は、正像表示され、文 字のようなスタンプが正しく読めます。

テレビ電話中(カメラ映像送信中)にメッ セージを送信する (プチメッセージ)

● 「プチメッセージ」 ● メッセージを入力

メッセージが表示されます。メッセージは約15 秒で自動的に消えます。

- ■本文入力画面でメッセージの入力を中止する 場合
- ▶メッセージをすべて消去▶CLR
- メッセージを表示させた後、手動でメッセージを消す場合

▶ CLR (1秒以上) 機能メニューから「メッセージ・装飾消去」を 選択して消すこともできます。

おしらせ

●自分側のカメラ映像を「内側カメラ鏡像」で 「OFF」に設定している場合は、正像表示され、文 字が正しく読めます。

外部機器と接続してテレビ電話 を使用する

パソコンなどの外部機器とFOMA端末をFOMA 充 電機能付USB接続ケーブル 01 / 02(別売)で接 続することで、外部機器からテレビ電話の発着信操作 ができます。

この機能を利用するためには、専用の外部機器、また はパソコンにテレビ電話アブリケーションをインス トールし、さらにパソコン側にイヤホンマイクや USB対応Webカメラなどの機器(市販品)を用意す る必要があります。

- ●USBモード設定を「通信モード」にしてください。 なお、外部機器との接続に関する設定は不要です。
- テレビ電話アブリケーションの動作環境や設定・操作方法については、外部機器の取扱説明書などを参照してください。
- ●本機能対応アブリケーションとして、「ドコモテレビ電話ソフト」をご利用いただけます。 ドコモテレビ電話ソフトは、ホームページからダウンロードしてご利用ください。 (パソコンでのご利用環境などの詳細についてはサポートホームページでご確認ください)

http://videophonesoft.nttdocomo.co.jp/

おしらせ

- 音声通話中は、外部機器からテレビ電話をかけら れません。
- ●キャッチホン、留守番電話、転送でんわのいずれ かをご契約いただいていると、音声通話中に外部 機器からのテレビ電話の着信があった場合、現在 の通話を終了してから着信に応答することができ ます。外部機器からテレビ電話中に音声電話・テ レビ電話・64Kデータ通信の着信があった場合も 同様です。

外出先から室内の様子などを確 認する (遠隔監視設定)

遠隔監視できるのは3G-324Mに準拠したテレビ機 能を持つ電話機とFOMA端末間、およびFOMA端末 どうしです。本FOMA端末は、遠隔監視の発信側と しても着信側としても利用できます。

着信側の準備をする

遠隔監視を受ける側(着信側)で、発信側の電話番号 (監視許可番号)や遠隔監視を開始するまでの時間(応 答時間)を設定します。

●監視許可番号は5件まで登録できます。

● テレビ電話設定画面(P.69) ● 「遠隔監視設定」 ▶ 端末暗証番号を入力
 ▶ 「監視許可番号登録」





■ 遠隔監視を受けない場合

▶ [OFF]

電話



FOMA端末を設置

遠隔監視は内側カメラの映像を発信側に送信し ます。

着信側のFOMA端末は電源を入れて開いた状態 で設置してください。

閉じたまま設置した場合は、音声のみを送信し カメラ画像は送信せず、代替画像に「カメラオ フ Camera Off」の文字を重ねて送信します。



おしらせ

- ●FOMA端末を設置するときは、着信時の振動で動いてしまうことを防ぐため、「バイブレータ」のテレビ電話を「OFF」に設定してください。
- ●着信側の「留守番電話サービス」や「転送でんわ サービス」の応答時間が、遠隔監視設定の応答時 間より短く設定されていると「留守番電話」や「転 送でんわ」が優先されます。

機能 監視許可番号登録画面 (P.72)

宛先参照入力……電話帳や発信履歴、着信履歴を参照して 宛先を入力します。

1 件削除、全削除……全削除すると、「設定」は「OFF」 になります。

遠隔監視を行う/終了する

●着信側が監視許可番号として登録したFOMA端 末から、電話番号を通知してテレビ電話をかけま す。

着信側ヘテレビ電話をかける

着信側で設定した応答時間 経過後、遠隔監視がはじまり ます。 発信側では着信側の映像が 表示され、スピーカから音声



発信側

■着信側で遠隔監視を受け ずにテレビ電話に出る場 合

が流れます。

▶応答時間が経過する前に

代替画像で出る場合は
 【代替画像】を押します。

2終了したら ---

通信時間が表示された後、遠隔監視が終了しま す。着信側で マンを押しても遠隔監視が終了し ます。

おしらせ

- ●ダイヤルロック/おまかせロック設定中でも、遠隔監視による着信は受けられます。
- ●以下の機能を設定中は、遠隔監視ができません。
 - 公共モード(ドライブモード)
 - マナーモード
 - •指定着信拒否/許可※
 - •登録外着信拒否※
 - ※:監視許可番号以外の電話番号に「指定着信許可」 が設定されている場合、監視許可番号の電話番号 に「指定着信拒否」が設定されている場合、監視 許可番号が電話帳未登録時に「登録外着信拒否」 が設定されている場合
- ●着信音は遠隔監視専用の着信音となり、変更でき ません。
- ●着信音は「着信音量」の「テレビ電話」で設定した音量で鳴ります(「消去」や「レベル1」「ステップ」に設定している場合は「レベル2」の音量で鳴ります)。
- ●遠隔監視の着信中に応答保留にすることはできません。
 ●を押すと電話は切れます。
- ●遠隔監視中に着信側でカメラを切り替えることは できません。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像
 送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。お客様がFOMA端末を利用し
 て公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例(迷惑防止条例など)に従い処罰されることがあります。

プッシュトーク

複数の人(自分を含めて2人から最大5人まで)とグ ループ通話が楽しめるサービスです。かわるがわるボ タンを押しながらお話しします。

- ※ 押す(発言する)ごとにプッシュトーク通信料が課金 されます。
- プッシュトークの詳細や対応機種については、ドコ モのホームページまたは『ご利用ガイドブック (ネットワークサービス編)』をご覧ください。

● プッシュトークプラス

※別途お申し込みが必要

自分も含め最大20人までとプッシュトーク通信がで きるサービスです。ネットワーク上の共有電話帳を利 用したり、メンバーの状態を確認できたりするなど、 より便利にプッシュトークをご利用いただけます。

●操作方法などの詳細については、お申し込み時にお 渡しするご案内をご覧ください。

プッシュトーク発信する (ブッシュトーク発信)

相手の電話番号を入力▶□ ・相手が応答すると、参加音が たます。

- 相手が応答すると、参加音が 鳴り、「プッシュトーク通信中 画面」が表示されます。
- 相手が応答したら音声がス ピーカから流れます。

■ 複数の相手と会話するに は

プッシュトーク電話帳を利 開して発信します。→P.79 **ブッシュトーク通信中画面**

090XXXXXXXX • • • • •

■ ハンズフリーを解除する場合

▶⊠∕ [⊮+0ff]

プッシュトーク設定の「ハンズフリー設定」 (P.81) で、ハンズフリーで応答しないように することができます。

2 自分が話すときは ፼を押したまま話す

- 発言権を取得すると、発言権取得音が鳴り、発言 できるようになります。
- ほかのメンバーが発言中など、発言権を取得できなかった場合は、発言できないことを示すエラー 音が鳴ります。
- 図を放すと発言権開放音が鳴り、ほかのメンバー が発言できるようになります。
- ・平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を接続しているときは、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押しながらでも発言できます。
- 参加メンバーがプッシュトークから抜けた場合 (通信を終了した場合)は、確認音が鳴ります。

■メンバーを追加する ブッシュトークをはじめた後でも、途中参加さ せたいメンバーを呼び出して追加することがで きます。→P.76

💦 通信を終了するときは 📼

相手には確認音が鳴ります。

■ 一度抜けたプッシュトークに再び参加する 通信を終了してもほかのメンバーがプッシュ トークを継続していれば、再び参加することが できます。→P.75

おしらせ

<発信>

●通常電話帳、リダイヤル/発信履歴/着信履歴、 Phone To機能を利用してプッシュトーク発信す ることもできます。

「プッシュトークのリダイヤル/発信履歴/着信 履歴について」→P.75

- プッシュトーク発信時の番号通知は、「発信者番号 通知」(P.46)の設定に従います。
- ●「発信者番号通知設定」を「通知する」に設定して 発信した場合、発信者とすべてのメンバーの電話 番号が、着信したメンバー全員(ブッシュトーク 通信中に追加したメンバーを含む)に通知されま す。「通知しない」に設定して発信した場合、着信 したメンバー全員のブッシュトーク通信中画面 で、発言者名や参加メンバー名が「非通知」と表 示されます。
- ●音声通話中、テレビ電話中、データ通信中にプッシュトーク発信することはできません。
- iモード中にプッシュトーク発信すると、iモー ド通信は切断されます。また、iアプリ起動中に プッシュトーク発信すると、iアプリは中断され ます。
- プッシュトーク通信中にテレビ電話、プッシュトーク、64Kデータ通信の着信があった場合は、着信履歴を残しプッシュトーク通信が継続されます。
- ●1回の発言権でお話できる時間には限りがあります。制限時間に近づくと発言権開放予告音が鳴り、制限時間が近いことを通知するメッセージが表示されます。制限時間に達すると、その発言権は終了します。
- ●一定時間、発言権の取得者がいない場合には、プッシュトーク通信自体が終了します。
- ・「「を押し、発言権取得音が鳴った時点で、発言者にプッシュトーク通信料が課金されます(発言権を取得する度に課金されます)。
- プッシュトークでは緊急通報(110番・119番・ 118番)はご利用になれません。
- 2in1のモードがデュアルモードの場合、発信番号 選択画面が表示されます。Aナンバーを選択して ください。
- 2in1のモードがBモードの場合、プッシュトーク 発信できません。

電話/テレビ電話/プッシュトーク

おしらせ

<終了>

- ブッシュトーク設定の「クローズ動作設定」 (P.80)を「総話」に設定している場合は、ブッシュトーク通信中にFOMA端末を折り畳んでも、 プッシュトークを終了できます。ただし、平型ス イッチ付イヤホンマイクを接続しているときは、 通信が継続されます。
- ・
 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続していても、 ・
 平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押し てプッシュトークを終了することはできません。



- ①現在発言しているメンバーの名前^{※1} (自分が発言中の場合は「自分」、発言者が不明 の場合は「?」と表示)
- ②発信時に指定されたグループ名
 (発信時にグループが指定されていない場合は)
 - 空欄)
- ③参加メンバー名(自分を除く)*1
- ④各メンバーの応答状態*2

呼出中	相手を呼び出し中
参加	プッシュトークに参加中
非対応	プッシュトークに非対応の機種の 場合
圏外/OFF	相手が圏外であるか、電源を切って いる場合
電話中	相手が音声電話中、テレビ電話中、 プッシュトーク通信中
非通知拒否	「番号通知お願いサービス」に登録 している相手に非通知でかけた場 合
運転中	相手が公共モード(ドライブモー ド)を設定中
公共モード	相手が公共モード(電源OFF)に設 定し、圏外や電源を切っている場合
パケット中	「 i モード通信中着信設定」で i モー ドを優先している相手が i モード通 信中の場合
番号間違い	現在利用されていない番号に発信 した場合
不参加	応答がないか、相手がプッシュトー クを終了、または相手がドコモでな いなど、上記の状態以外の場合

⑤参加人数(自分を除く)⑥会話を開始してからの経過時間⑦ハンズフリー ON

- ※1:発信者が「発信者番号通知設定」(P.46)または「発信者番号通知」(P.79)を「通知する」に設定している場合は、電話帳の登録名で表示します。電話帳に登録されていない場合は電話番号が表示されます。また、発信者が「発信者番号通知設定」または「発信者番号通知」を「通知しない」に設定している場合は、着信側では、すべての参加メンバー名が「非通知」となります。
- ※2:「呼出中」「参加」以外の応答状態は、3人以上の プッシュトーク通信の場合のみ表示されます。

● プッシュトーク通信に途中参加する

プッシュトークから一度抜けた場合や、プッシュトー クの着信時に「不参加」の応答を行った場合でも、 プッシュトークが継続されていれば、以下の操作で後 から途中参加することができます。

<例:「リダイヤル」から途中参加する場合>

● リダイヤル画面 (P.52) ▶ プッシュ トーク発信を反転 ▶ 🗹

プッシュトーク通信が継続していれば、「プッ シュトーク通信中画面」が表示されます。

プッシュトークのリダイヤル/発信履歴 /着信履歴について

- ●プッシュトークのリダイヤル/発信履歴/着信履歴は、1対1で会話の場合と、複数人で会話の場合とで区別して管理されます。
- 複数人で会話の場合でも、リダイヤル/発信履歴/ 着信履歴は、1件として管理されます。
- ●それぞれの履歴情報から利用できる機能は、以下の とおりです。

項目	1対1で会話の 履歴(<u>3</u> 不在など)	複数人で会話の 履歴(<u>ふ</u> 、 <u>ふ</u> 不在など)
1対1のプッシュ トーク発信	0	○*1
複数人を指定し て の プ ッ シ ュ トーク発信	×	0*2
音声電話/テレ ビ電話の発信	0	×
FOMA端末(本 体)電話帳への 登録	0	0

※1: リダイヤル/発信履歴/着信履歴の機能メニュー から「ブッシュトーク選択発信」を選択し、1名の みを選択することで、1対1のブッシュトーク発信 となります。 ※2:同一メンバーへの発信、または、同一メンバー内 にて発信メンバーを選択しての発信が可能です。

おしらせ

 ●複数人で会話のリダイヤルは、リダイヤル/発信 履歴から同じ相手を指定して再発信したときのみ 更新され、1人でも相手が異なる場合は別のリダ イヤルとして記憶されます。

プッシュトーク通信中にメン バーを追加する

プッシュトーク通話中に、途中参加させたいメンバー を呼び出して追加します。

●発信者以外のメンバーからは、途中参加メンバーの 呼び出しはできません。

電話帳……FOMA端末(本体)、FOMAカード電話 帳に登録されている電話番号を選択します。

プッシュトーク電話帳……フッシュトーク電話帳か らメンバーを選択します。グループリストを表示し、 グループメンバーを選択することもできます。「フッ シュトーク電話帳を利用して発信する」→P.79

リダイヤル、着信履歴……リダイヤル、着信履歴か ら履歴を選択します。

- ■複数人でのプッシュトーク履歴から追加するメンバーを選択する場合
- ▶履歴一覧表示中▶複数人での会話の履歴を選択
- ▶● [選択] ▶◎ で□ (チェックボックス) を選択 ▶□ [完了]

直接入力……電話番号を入力します。

「発信」 追加したメンバーに対して ブッシュトーク発信します。 プッシュトーク発信すると、 「プッシュトーク通信中画 面」の参加メンバーに追加表 示されます。

り ブッシュト-9Gr き言者	通信中
「コモニ郎 「コモ三郎 『帯花子 「コモ四郎	 ○参加 ○参加 × 不参加 ○参加
加人数 3/4	3350

おしらせ

2)

同時に通信可能な人数は発信者を含めて最大5人までです。発信するメンバーの合計が4人になるまで、メンバーは何度でも追加できます。すでに4人に発信している場合、参加していないメンバーを再度呼び出すことはできますが、新たなメンバーを追加することはできません。

おしらせ

- ●5人でプッシュトーク通信中の場合、メンバーを 追加することはできません。また、メンバーがプッ シュトークから抜けても、新たなメンバーを追加 することはできません。
- 発信者のリダイヤル/発信履歴、着信者の着信履 歴には、途中参加させたメンバーは記憶されません。
- メンバー追加非対応機種のメンバーも追加できます。追加メンバーはメンバー追加非対応機種の画面には表示されず、参加音やブッシュトークから抜けたときの確認音も鳴りません。また、メンバー追加非対応機種では、発信者からのメンバーの追加はできません。
- 2in1のモードがデュアルモードの場合、「直接入力」でメンバーを追加すると発信番号選択画面が表示されます。Aナンバーを選択してください。

プッシュトーク着信する (フッシュトーク着信)

プッシュトークの着信に応答してプッシュトークに 参加します。

- ・プッシュトークの着信があると着信音が鳴り、着信 イルミネーションが点滅し、「プッシュトーク着信 中画面」が表示されます。
- ●「プッシュトーク着信中画面」 には、発信者名、呼出中の他メ ンバー名(複数のメンバーに発 信の場合)などが表示されま す。



┃ プッシュトーク着信中▶ 🗹

✓または● [通話] でも応答できます。 応答すると参加音が鳴り、「プッシュトーク通信 中画面」が表示されます。

・平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を接続しているときは、平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押してプッシュトークに応答できます。

■ 応答しない(「不参加」の応答をする)場合 ▶着信中に ----

着信時に「不参加」の応答を行った場合でも、ほかのメンバーがプッシュトークを継続していれば、後から途中参加することができます。 →P.75

プッシュトークの着信を自動的に応答するに は

プッシュトーク設定の「自動応答設定」(P.80) で「自動応答あり」を選択します。

🔰 プッシュトークに参加する

「プッシュトーク発信する」(P.74)の操作2へ

おしらせ

- ●着信中に [[]、 [#]を押しても「クイック伝言 メモ」にはならず、着信を切断します。相手には 「不参加」として伝わります。
- 公共モード(ドライブモード)設定中は、着信音は鳴らず、着信イルミネーションも点滅しません。また、複数人で会話の場合、ほかのメンバーには「運転中」と表示され、運転中であることが伝わります。
- FOMA端末を折り畳んでいるときは、図を押して、 ハンズフリーで応答できます。
- ●着信中に (■●を押しても 「応答保留」にはならず、 着信を切断します。相手には「不参加」として伝 わります。
- 「指定着信拒否」や「登録外着信拒否」などで着信 拒否を設定している電話番号から着信があった場 合は、「不参加」の応答を行います。ただし、番号 通知お願いサービスを設定している場合は「非通 知拒否」の応答を行います。
- ・プッシュトーク通信中に途中参加したメンバーは
 「プッシュトーク通信中画面」に追加表示されます
 が、着信履歴の「複数人で会話の履歴(▲▲)」
 には、記憶されません。
- 音声通話中、テレビ電話中、プッシュトーク通信 中、データ通信中にプッシュトークの着信があっ た場合、プッシュトークに応答することはできま せん。ただし、音声通話中、プッシュトーク通信 中の場合は不在着信履歴が残ります。
- i モード通信中にプッシュトークの着信があっ た場合は、「 i モード通信中着信設定」の設定に 従います。→ P.200

プッシュトーク電話帳を登録す る (フッシュトーク電話帳登録)

FOMA端末(本体)の電話帳の登録データ(電話番 号など)を利用して、ブッシュトーク電話帳にメン バーを登録します。

●メンバーは最大1,000件まで登録できます。

 (
 待受画面表示中 ▶ 『
 「ブッシュトーク電話帳画面」(P.79) が表示されます。

 ○ 「新規] ▶ 「電話帳参照」 ▶ 登録
 する電話帳を検索 電話帳の検索のしかた→P.88
 ■ 直接入力する場合
 ▶○○ 「節接入力」 ▶ 電話帳を登録

3 電話帳詳細画面を表示▶☺ で登録したい電話番号を選択

プッシュトーク電話帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 電話帳一覧画面から登録する場合

▶登録する電話帳を反転▶○○[完了] 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合 は、1番目に登録されている電話番号をプッシュ トーク電話帳に登録します。

メンバーリストに新しいメンバーが登録されま す。

選択した電話番号と同一メモリ番号の電話番号がすでに登録されている場合

上書きするかどうかの確認画面が表示されま す。上書きするときは「YES」を選択します。

おしらせ

- メンバーリストのメンバーは、以下の順番で表示 されます。
 - メンバーリストに新規登録したときやグループ にメンバーを追加したときは、新規登録/追加 したメンバーが一番上に表示されます。
 - プッシュトーク電話帳画面を表示したときは、 前回利用した順に表示されます。
- 2in1のモードがBモードの場合、プッシュトーク 電話帳は利用できません。

グループに登録する

プッシュトーク電話帳に「グループ」を作成して登録 メンバーを分類しておくと、発信するときに便利で す。

● グループを作成する

グループは、最大10個まで作成できます。

クループ名を入力

グループリストに新しいグループ名が追加され ます。



電話/テレビ電話/プッシュトーク

78

プッシュトーク電話帳を利用し て発信する

プッシュトーク電話帳に登録されているメンバーを 選択して発信します。

 ●複数の相手(メンバー)を最大4人まで指定して発 信することができます。



① ブッシュトーク電話帳
メンバー グループ
■図ドコモ太郎
回口ドコモニ郎
回回ドコモ三郎
□□携帯四郎
■□携帯花子
□□携帯春子
ロロドコモ四郎
□ ☑携帯夏子
回口ドコモ五郎
□□携帯三郎
3/10
ブッシュトーク雷話帳面面
ノノノユーノ电和弦画面
燃化 √ = - → D 70

沙 ブッシュト-9Gr通信中

発言者

ドコモニ郎 ドコモ三郎 携帯花子

参加人数 2/3

ブッシュトーク通信中画面

25秒

② ⑦ で□(チェックボックス)を選択 ▶

(1)~(9)、(0)でもチェックを付けることができます。 相手が応答すると参加音が 鳴り、「プッシュトーク通信 中画面」が表示されます。 以降の操作は「プッシュトー ク発信する」(P.74)の操作 2へ

 ・■ を押して発信する前に
 チェックを付けたメン
 バーを確認するには

▶ ch [機能] ▶ 「発信メンバー参照」

おしらせ

 発信したメンバーがすべて「不参加」や「非対応」 など接続できない場合は、プッシュトークが終了 します。

「発信者番号通知設定」(P.46)または「発信者番号通知」(P.79)を「通知する」に設定して発信した場合、すべてのメンバーの電話番号が、着信したメンバー全員(ブッシュトーク通信中に追加したメンバーを含む)に通知されます。電話番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際には +分ご注意ください。

プッシュトークグループから発信する

┃ グループリスト表示中▶発信するグ ループを反転▶『

反転したグループの登録メンバー全員に対して 発信します。

■ グループで発信しない相手がいる場合

▶グループを選択▶⑦で発信しない相手の チェックを外す▶☑

^{機能}プッシュトーク電話帳画面 (P.79)

 メンバーリスト、グループリスト、グループメン バーリストによって、利用できる機能が異なりま す。

新規……プッシュトーク電話帳に登録します。

電話帳参照……FOMA端末(本体)の電話帳から電 話番号を参照してプッシュトーク電話帳に登録しま す。

直接入力……新規にFOMA端末(本体)の電話帳を 作成、登録します。登録した電話番号はプッシュトー ク電話帳にも登録されます。

発信者番号通知……発信するメンバーに、自分やほかのメンバー全員(ブッシュトーク通信中に追加したメンバーを含む)の電話番号を表示させるかどうかを「通知しない」または「通知する」から選択します。

「発番号設定消去」を選択すると「発信者番号通知設定」 で設定した内容になります。

発信メンバー参照……発信するメンバーを一覧表示します。

プッシュトーク設定……プッシュトークの各種設定をします。→P.80

ネットワーク接続……ネットワークに接続し、「プッシュ トークプラス」を利用します。→P.74

プッシュトークプラスをご契約のお客様のみ利用可能で す。

ソート・・・・・指定した条件に従って表示するリストを並び 替えます。[※]

グルーブ設定……グループの新規作成、グループへのメン バー追加、グループ名の編集を行います。→P.77

全選択解除……メンバーリスト、グループメンバーリスト にて、すべてのメンバーの選択を解除します。

登録件数確認……メンバー登録件数、グループ登録件数、 グループ別のメンバー登録件数を確認します。 画面の切り替えは、役、□[マナー]、□[ඛ]で行います。

削除→P.80

※:グループリストでは、フリガナ順のソートはできま せん。

おしらせ

<発信者番号通知>

 ・プッシュトーク発信時の電話番号通知設定が重なった場合の優先順位は以下のとおりです。

 ①発信者番号通知
 ②発信者番号通知設定

プッシュトーク電話帳を削除す る (フッシュトーク電話帳削除)

プッシュトーク電話帳からメンバー、グループ、グ ループメンバーを削除します。

削除するリストを表示する

- メンバーリスト:プッシュトーク電話帳からメ ンバーを削除するときに表示 します。
- グループリスト:グループを削除するときに表示します。
- グループメンバーリスト
 - : グループ内のメンバーを削除 するときに表示します。

「プッシュトーク電話帳のリストの切り替えか た」→P.78

▲ _ch 【機能】 ▶ 「削除」 ▶ 以下の項目 から選択

1件削除……操作1で反転表示したメンバー、グルー ブ、グルーブメンバーを1件削除します。メンバー リストからメンバーを削除する場合は、ブッシュ トーク電話帳だけを削除するか、FOMA端末の電話 帳も一緒に削除するかを選択します。

選択削除、全削除……複数またはすべてのメンバー、 グループ、グループメンバーを削除します。

おしらせ

- メンバーリストからメンバーを削除した場合、登録されているすべてのグループからそのメンバーが削除されます。
- グループを削除してもグループ内に登録されていたメンバーは、メンバーリストからは削除されません。
- グループメンバーを削除しても表示中のグループ からのみ削除されます。削除したメンバーがほか のグループに登録されていてもそのグループから は削除されません。

プッシュトークについて設定する くブッシュトーク設定〉

プッシュトークに関する設定をします。

自動応答設定……ブッシュトークの着信をしたと さ、自動的に応答するかどうかを「自動応答あり、 自動応答なし」から選択します。 「自動応答あり」に設定した場合、FOMA端末の開

目動が容めり」に設定した場合、FUNIA端末の用 閉にかかわらず、自動応答時にハンズフリー ONと なり、発言者の音声などがスピーカから流れます。

呼出時間設定……プッシュトーク着信があったとき、着信音が鳴り続ける時間(01~60秒)を設定します。設定した時間になると、自動的に「不参加」で応答し、着信音を止めます。

クローズ動作設定 …… プッシュトーク通信中に FOMA端末を折り畳んだときの動作を設定します。

> スピーカ通話……ハンズフリーで会話を継続 します。FOMA端末を開くと閉じる前の状態に 戻ります。

> **終話**……会話を終了します。 **●** を押す操作と 同じです。

プッシュトーク通信中着信設定……フッシュトーク の発着信中や通信中に音声電話の着信があったとき の動作について設定します。

通常着信……音声電話の着信中画面に移りま す。ただし、ブッシュトーク発着信中、呼出中 の場合は、音声電話の着信中画面には移りませ ん。

■プッシュトーク通信中に C で音声電話 に出ると

プッシュトーク通信が終了し、音声通話中画面 に切り替わります。

■プッシュトーク通信を継続して利用するには

▶音声電話の着信中画面▶ _ch [機能] ▶ 「着 信拒否、転送でんわ、留守番電話」のいずれか を選択

着信拒否……音声電話の着信を拒否します。

留守審電話……留守番電話サービスをご契約 されている場合、「留守番電話サービス」の「開 始、停止」にかからす習好番電話サービスセ ンターに接続します。ご契約されていない場合 は、「通常着信」の動作になります。 転送でんわ……転送でんわサービスをご契約 されている場合、「転送でんわサービス」の「開 始、停止」にかかわらず転送先に接続します。 ご契約されていない場合は、「通常着信」の動 作になります。

ハンズフリー設定…… プッシュトーク通信開始時 に、自動的にハンズフリーに切り替えるかどうかに ついて設定します。

おしらせ

<自動応答設定>

- ●マナーモード設定中は、「自動応答あり」に設定していても、手動応答となります。
- 公共モード(ドライブモード)設定中は、「自動応 答設定」の設定にかかわらず、応答は行わずに参 加メンバーに運転中であることが伝わります。
- ●「オート着信設定」の「プッシュトーク」を「オー ト着信あり」に設定している場合は、「自動応答設 定」は無効になります。
- ●「自動応答あり」に設定している場合は、プッシュ トーク設定の「呼出時間設定」(P.80) よりも優 先されます。

<呼出時間設定>

 ・平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)を接続しているときは、「呼出時間設定」と「オート着信設定」のうち、時間設定の短い方が優先されます。
 また、同じ呼出時間を設定した場合は、「呼出時間
 設定」が優先されます。

<クローズ動作設定>

- ●ここでの設定は、プッシュトークにのみ有効です。
 音声電話、テレビ電話の「クローズ動作設定」には従いません。
- ●「スピーカ通話」に設定しているときにFOMA端 末を折り畳んだ場合、マナーモードの設定にかか わらずハンズフリー ONとなります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続していると きは、本機能は無効になり、FOMA端末を折り畳 んでも通信状態は変化しません。

<ハンズフリー設定>

- ●平型スイッチ付イヤホンマイクを接続しているときは、本機能は無効になり自動的にハンズフリーに切り替わりません。
- マナーモード設定中は、「ハンズフリー設定」にか かわらず「OFF」の状態になります。